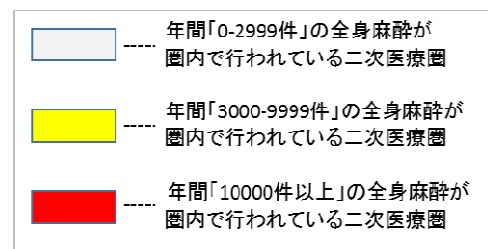
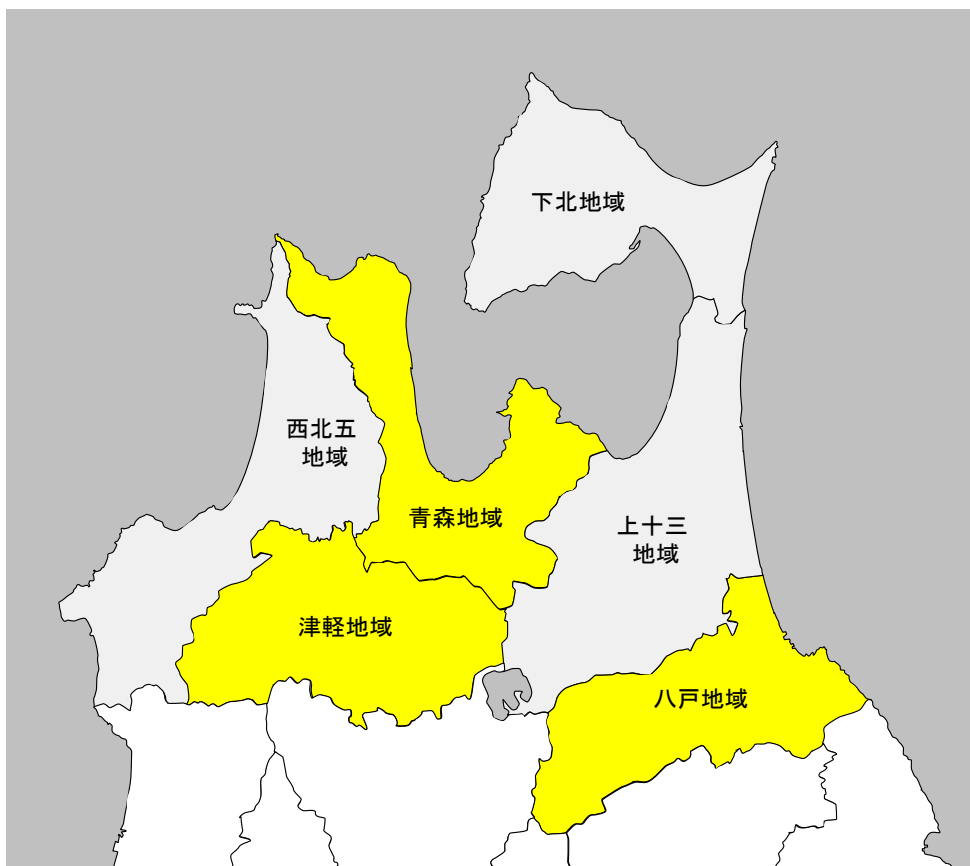


## 2. 青森県



目次

青森県 .....	2	-	3
1. 津軽地域医療圏 .....	2	-	9
2. 八戸地域医療圏 .....	2	-	15
3. 青森地域医療圏 .....	2	-	21
4. 西北五地域医療圏 .....	2	-	27
5. 上十三地域医療圏 .....	2	-	33
6. 下北地域医療圏 .....	2	-	39

## 青森県

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は173,398人(-12%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は265人(12%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は196人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は26%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

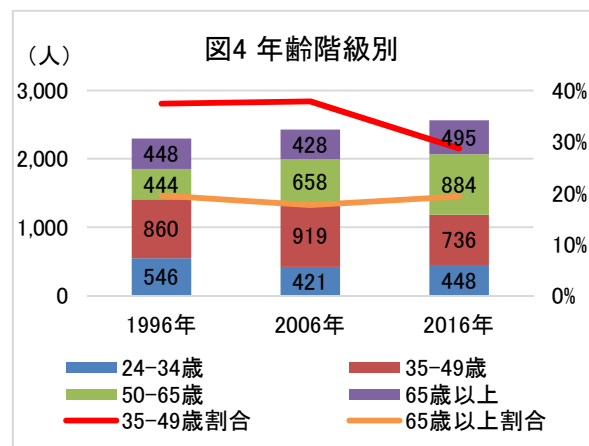
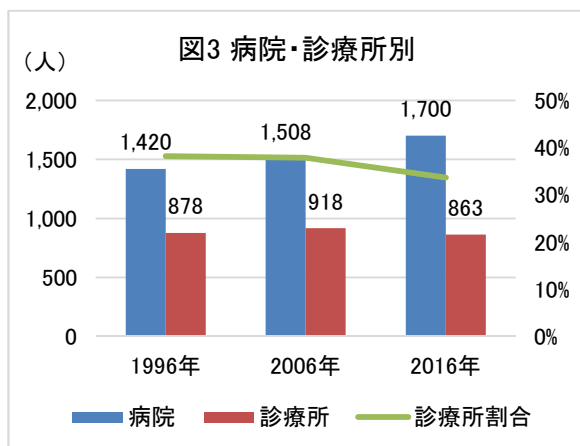
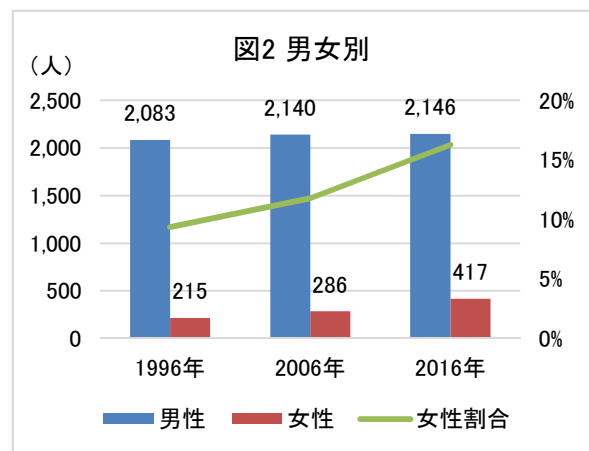
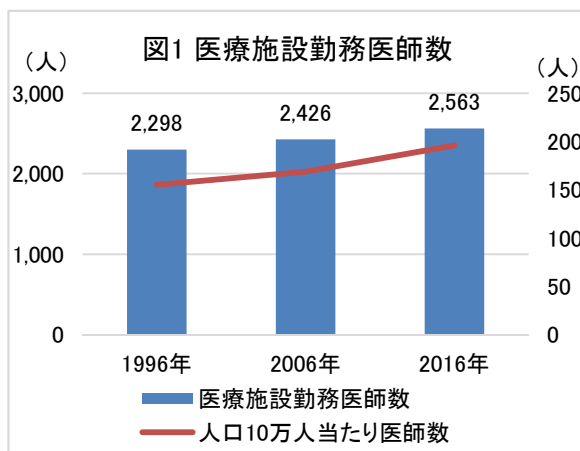
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて63人(3%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に202人(94%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて280人(20%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に15人(-2%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は124人(-14%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて47人(10%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年19%、2016年19%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 青森県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,481,663	1,436,657	1,308,265	-173,398	-12%	-45,006	-3%	-128,392	-9%	
総医師数	2,432	2,561	2,702	270	11%	129	5%	141	6%	
人口10万対	164.1	178.3	206.5	42.4	26%	14.1	9%	28.3	16%	
医療施設勤務医師数	2,298	2,426	2,563	265	12%	128	6%	137	6%	
人口10万対	155.1	168.9	195.9	40.8	26%	13.8	9%	27.0	16%	
男性医師数	2,083	2,140	2,146	63	3%	57	3%	6	0%	
人口10万対	140.6	149.0	164.0	23.4	17%	8.4	6%	15.1	10%	
女性医師数	215	286	417	202	94%	71	33%	131	46%	
人口10万対	14.5	19.9	31.9	17.4	120%	5.4	37%	12.0	60%	
病院勤務医師数	1,420	1,508	1,700	280	20%	88	6%	192	13%	
人口10万対	95.8	105.0	129.9	34.1	36%	9.1	10%	25.0	24%	
診療所勤務医師数	878	918	863	-15	-2%	40	5%	-55	-6%	
人口10万対	59.3	63.9	66.0	6.7	11%	4.6	8%	2.1	3%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.1	49.8	51.6	3.5	7%	1.7	4%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	546	421	448	-98	-18%	-125	-23%	27	6%
	35-49歳	860	919	736	-124	-14%	59	7%	-183	-20%
	50-64歳	444	658	884	440	99%	214	48%	226	34%
	65歳以上	448	428	495	47	10%	-20	-4%	67	16%
	75歳以上(再掲)	94	199	188	94	100%	105	112%	-11	-6%
男性	24-34歳	469	309	308	-161	-34%	-160	-34%	-1	0%
	35-49歳	780	813	576	-204	-26%	33	4%	-237	-29%
	50-64歳	420	614	797	377	90%	194	46%	183	30%
	65歳以上	414	404	465	51	12%	-10	-2%	61	15%
	75歳以上(再掲)	83	184	180	97	117%	101	122%	-4	-2%
女性	24-34歳	77	112	140	63	82%	35	45%	28	25%
	35-49歳	80	106	160	80	100%	26	33%	54	51%
	50-64歳	24	44	87	63	263%	20	83%	43	98%
	65歳以上	34	24	30	-4	-12%	-10	-29%	6	25%
	75歳以上(再掲)	11	15	8	-3	-27%	4	36%	-7	-47%
病院	24-34歳	532	409	441	-91	-17%	-123	-23%	32	8%
	35-49歳	593	668	623	30	5%	75	13%	-45	-7%
	50-64歳	206	291	454	248	120%	85	41%	163	56%
	65歳以上	89	140	182	93	104%	51	57%	42	30%
	75歳以上(再掲)	24	60	74	50	208%	36	150%	14	23%
診療所	24-34歳	14	12	7	-7	-50%	-2	-14%	-5	-42%
	35-49歳	267	251	113	-154	-58%	-16	-6%	-138	-55%
	50-64歳	238	367	430	192	81%	129	54%	63	17%
	65歳以上	359	288	313	-46	-13%	-71	-20%	25	9%
	75歳以上(再掲)	70	139	114	44	63%	69	99%	-25	-18%
	85歳以上(再掲)	10	9	32	22	220%	-1	-10%	23	256%

## 青森県

## ＜医師数の推移＞

青森県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、脳神経外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	2,298	155.1	47	2,426	168.9	45	2,563	195.9	45	265	12%	40.8	26%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	880	59.4	45	904	62.9	45	911	69.6	44	31	4%	10.2	17%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	127	8.6	45	136	9.5	45	133	10.2	44	6	5%	1.6	19%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	115	7.8	49	116	8.1	46	153	11.7	49	38	33%	3.9	51%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	338	22.8	52	268	18.7	51	233	17.8	48	-105	-31%	-5.0	-22%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	3	0.2	46	3	0.2	45	3	0.2	44	0	0%	0.0	13%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	16	1.1	46	22	1.5	47	27	2.1	48	11	69%	1.0	91%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	35	2.4	42	44	3.1	42	51	3.9	43	16	46%	1.5	65%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	178	12.0	48	194	13.5	47	198	15.1	47	20	11%	3.1	26%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	10	0.7	47	11	0.8	45	12	0.9	43	2	20%	0.2	36%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	72	4.9	48	85	5.9	49	73	5.6	46	1	1%	0.7	15%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	82	5.5	43	96	6.7	43	83	6.3	40	1	1%	0.8	15%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	91	6.1	47	93	6.5	48	71	5.4	44	-20	-22%	-0.7	-12%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	72	4.9	53	75	5.2	52	94	7.2	56	22	31%	2.3	48%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	128	8.6	47	108	7.5	46	103	7.9	45	-25	-20%	-0.8	-9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	5	0.3	45	8	0.6	43	10	0.8	42	5	100%	0.4	127%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	40	2.7	48	37	2.6	46	33	2.5	43	-7	-18%	-0.2	-7%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	61	4.1	50	57	4.0	47	72	5.5	46	11	18%	1.4	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				8	0.6	44	32	2.4	49	24	300%	1.9	339%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				119	8.3	47	184	14.1	51	184	55%	5.8	70%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	45	3.0	47	42	2.9	46	87	6.7	49	42	93%	3.6	119%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 青森県

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は299,541人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は160人(6%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は270人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は38%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

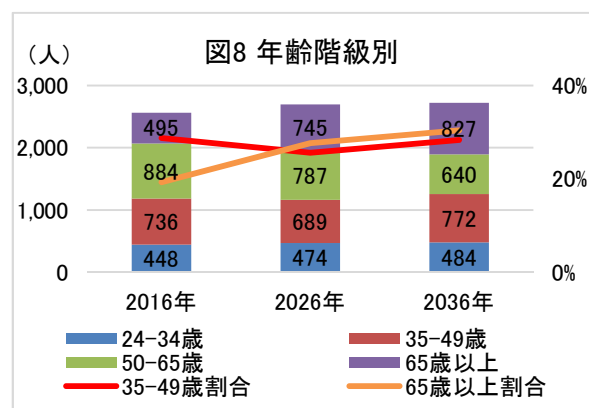
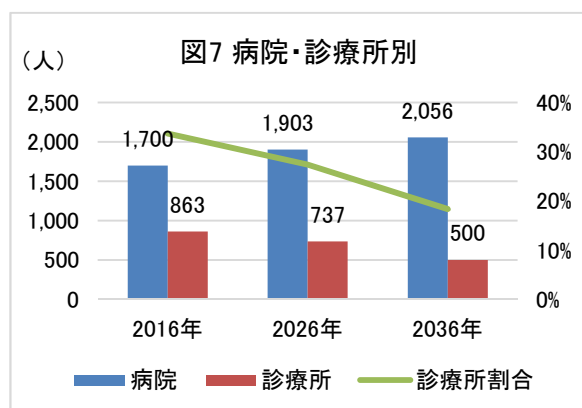
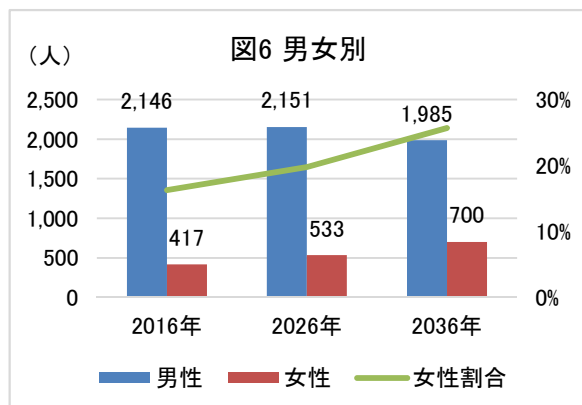
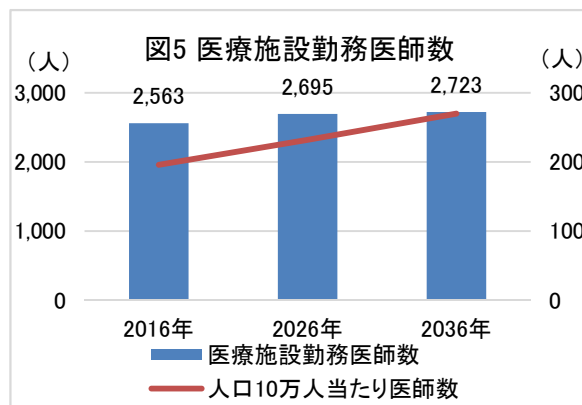
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて161人(-8%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に283人(68%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は26%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて356人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に363人(-42%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は36人(5%)増え、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて332人(67%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年30%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



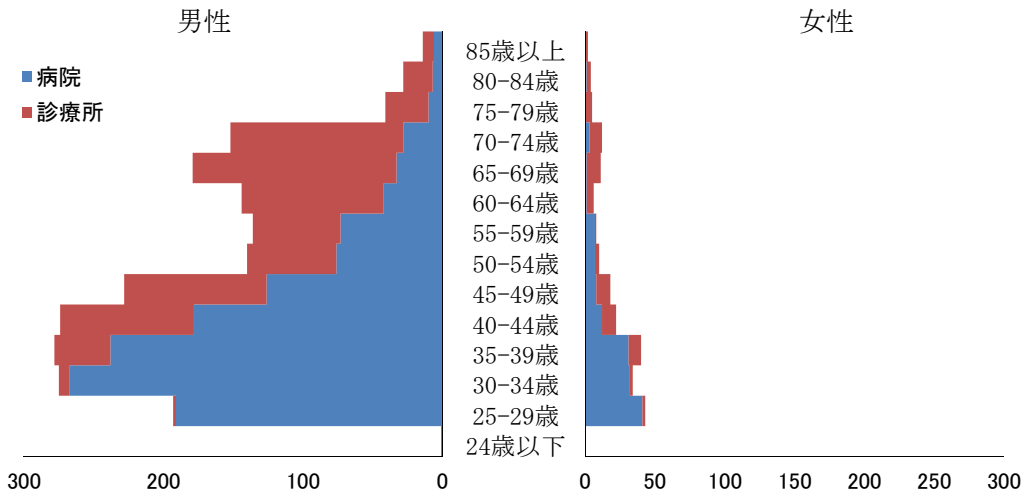
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

青森県

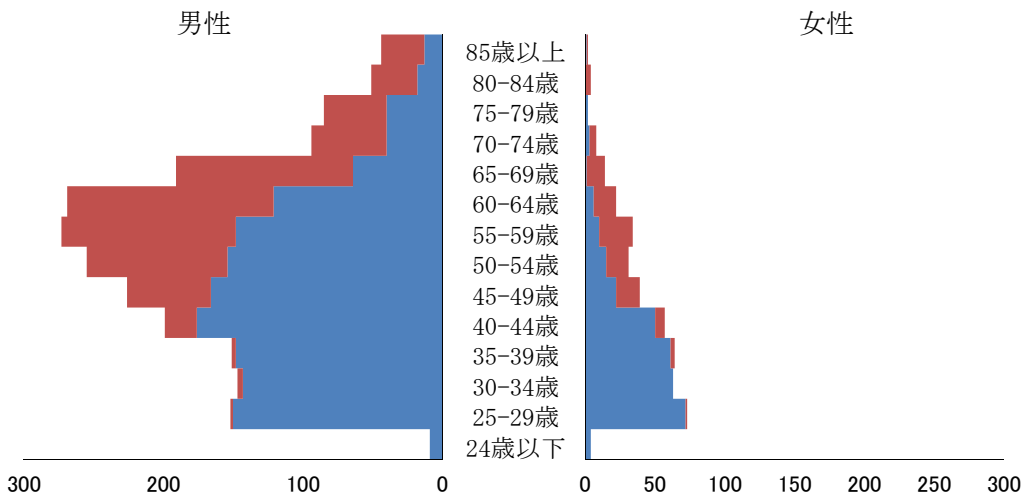
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

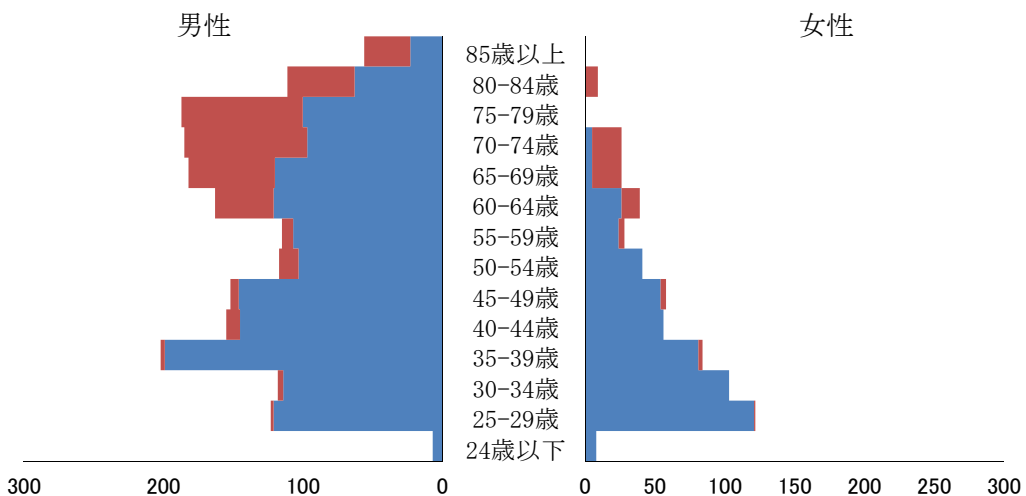
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 青森県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,308,265	1,161,431	1,008,724	-299,541	-23%	-146,834	-11%	-152,707	-13%	
医療施設勤務医師数	2,563	2,695	2,723	160	6%	132	5%	28	1%	
人口10万対	195.9	232.0	269.9	74.0	38%	36.1	18%	37.9	16%	
男性医師数	2,146	2,151	1,985	-161	-8%	5	0%	-166	-8%	
人口10万対	164.0	185.2	196.8	32.7	20%	21.2	13%	11.6	6%	
女性医師数	417	533	700	283	68%	116	28%	167	31%	
人口10万対	31.9	45.9	69.4	37.5	118%	14.0	44%	23.5	51%	
病院勤務医師数	1,700	1,903	2,056	356	21%	203	12%	153	8%	
人口10万対	129.9	163.8	203.8	73.9	57%	33.9	26%	40.0	24%	
診療所勤務医師数	863	737	500	-363	-42%	-126	-15%	-237	-32%	
人口10万対	66.0	63.5	49.6	-16.4	-25%	-2.5	-4%	-13.9	-22%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	448	474	484	36	8%	26	6%	10	2%
	35-49歳	736	689	772	36	5%	-47	-6%	83	12%
	50-64歳	884	787	640	-244	-28%	-97	-11%	-147	-19%
	65歳以上	495	745	827	332	67%	250	51%	82	11%
	75歳以上(再掲)	188	250	372	184	98%	62	33%	122	49%
男性	24-34歳	308	326	250	-58	-19%	18	6%	-76	-23%
	35-49歳	576	483	539	-37	-6%	-93	-16%	56	12%
	50-64歳	797	661	465	-332	-42%	-136	-17%	-196	-30%
	65歳以上	465	681	731	266	57%	216	46%	50	7%
	75歳以上(再掲)	180	234	342	162	90%	54	30%	108	46%
女性	24-34歳	140	148	232	92	66%	8	6%	84	57%
	35-49歳	160	209	233	73	46%	49	31%	24	11%
	50-64歳	87	125	174	87	100%	38	44%	49	39%
	65歳以上	30	51	61	31	103%	21	70%	10	20%
	75歳以上(再掲)	8	4	6	-2	-25%	-4	-50%	2	50%
病院	24-34歳	441	466	477	36	8%	25	6%	11	2%
	35-49歳	623	620	693	70	11%	-3	0%	73	12%
	50-64歳	454	504	449	-5	-1%	50	11%	-55	-11%
	65歳以上	182	313	437	255	140%	131	72%	124	40%
	75歳以上(再掲)	74	103	196	122	165%	29	39%	93	90%
診療所	24-34歳	7	7	7	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	113	33	33	-80	-71%	-80	-71%	0	0%
	50-64歳	430	253	81	-349	-81%	-177	-41%	-172	-68%
	65歳以上	313	444	379	66	21%	131	42%	-65	-15%
	75歳以上(再掲)	114	151	190	76	67%	37	32%	39	26%
	85歳以上(再掲)	32	28	33	1	3%	-4	-13%	5	18%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 津軽地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は37,827人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は56人(7%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は290人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は21%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

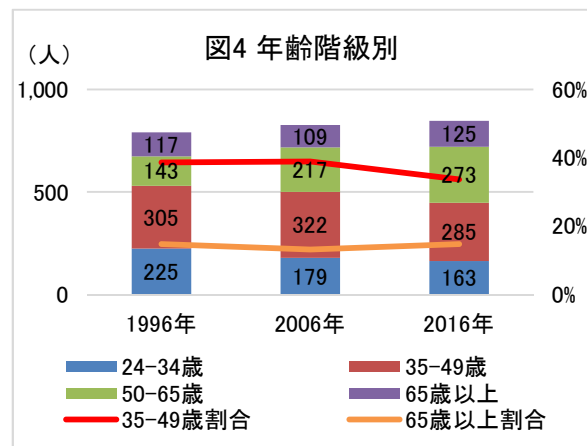
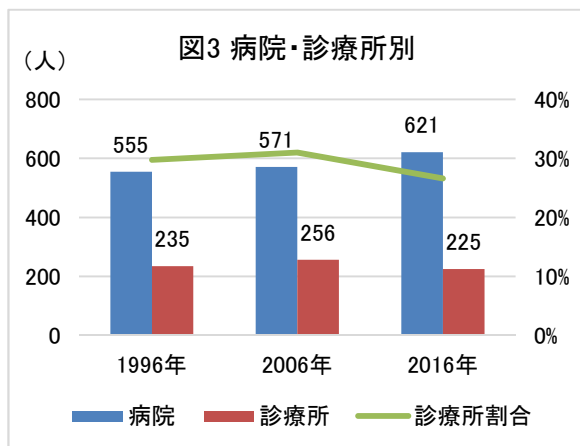
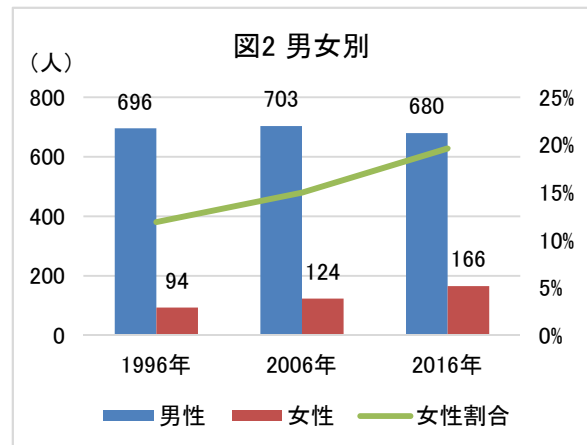
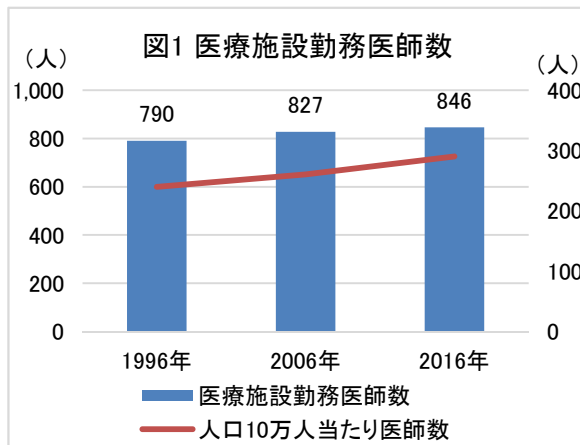
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて16人(-2%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に72人(77%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて66人(12%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-4%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は27%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は20人(-7%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(7%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年15%、2016年15%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 津軽地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	329,616	317,610	291,789	-37,827	-11%	-12,006	-4%	-25,821	-8%	
総医師数	871	883	909	38	4%	12	1%	26	3%	
人口10万対	264.2	278.0	311.5	47.3	18%	13.8	5%	33.5	12%	
医療施設勤務医師数	790	827	846	56	7%	37	5%	19	2%	
人口10万対	239.7	260.4	289.9	50.3	21%	20.7	9%	29.6	11%	
男性医師数	696	703	680	-16	-2%	7	1%	-23	-3%	
人口10万対	211.2	221.3	233.0	21.9	10%	10.2	5%	11.7	5%	
女性医師数	94	124	166	72	77%	30	32%	42	34%	
人口10万対	28.5	39.0	56.9	28.4	99%	10.5	37%	17.8	46%	
病院勤務医師数	555	571	621	66	12%	16	3%	50	9%	
人口10万対	168.4	179.8	212.8	44.4	26%	11.4	7%	33.0	18%	
診療所勤務医師数	235	256	225	-10	-4%	21	9%	-31	-12%	
人口10万対	71.3	80.6	77.1	5.8	8%	9.3	13%	-3.5	-4%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	47.6	49.6	3.7	8%	1.7	4%	2.0	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	225	179	163	-62	-28%	-46	-20%	-16	-9%
	35-49歳	305	322	285	-20	-7%	17	6%	-37	-11%
	50-64歳	143	217	273	130	91%	74	52%	56	26%
	65歳以上	117	109	125	8	7%	-8	-7%	16	15%
	75歳以上(再掲)	29	49	39	10	34%	20	69%	-10	-20%
男性	24-34歳	187	125	106	-81	-43%	-62	-33%	-19	-15%
	35-49歳	271	280	219	-52	-19%	9	3%	-61	-22%
	50-64歳	131	198	242	111	85%	67	51%	44	22%
	65歳以上	107	100	113	6	6%	-7	-7%	13	13%
	75歳以上(再掲)	26	45	35	9	35%	19	73%	-10	-22%
女性	24-34歳	38	54	57	19	50%	16	42%	3	6%
	35-49歳	34	42	66	32	94%	8	24%	24	57%
	50-64歳	12	19	31	19	158%	7	58%	12	63%
	65歳以上	10	9	12	2	20%	-1	-10%	3	33%
	75歳以上(再掲)	3	4	4	1	33%	1	33%	0	0%
病院	24-34歳	224	179	163	-61	-27%	-45	-20%	-16	-9%
	35-49歳	227	255	265	38	17%	28	12%	10	4%
	50-64歳	76	101	150	74	97%	25	33%	49	49%
	65歳以上	28	36	43	15	54%	8	29%	7	19%
	75歳以上(再掲)	5	16	18	13	260%	11	220%	2	13%
診療所	24-34歳	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	35-49歳	78	67	20	-58	-74%	-11	-14%	-47	-70%
	50-64歳	67	116	123	56	84%	49	73%	7	6%
	65歳以上	89	73	82	-7	-8%	-16	-18%	9	12%
	75歳以上(再掲)	24	33	21	-3	-13%	9	38%	-12	-36%
	85歳以上(再掲)	5	3	7	2	40%	-2	-40%	4	133%

## 津軽地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

津軽地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、リハビリテーション科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	790	239.7	57	827	260.4	57	846	289.9	56	56	7%	50.3	21%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	283	85.9	53	294	92.6	55	279	95.6	52	-4	-1%	9.8	11%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	42	12.7	54	47	14.8	57	50	17.1	57	8	19%	4.4	34%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	34	10.3	56	32	10.1	51	41	14.1	53	7	21%	3.7	36%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	118	35.8	66	97	30.5	68	88	30.2	65	-30	-25%	-5.6	-16%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	2	0.6	52	1	0.3	46	1		0.3	
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	7	2.2	51	13	4.5	61	13		4.5	
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	11	3.3	45	11	3.5	44	14	4.8	46	3	27%	1.5	44%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	57	17.3	59	65	20.5	62	60	20.6	57	3	5%	3.3	19%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	7	2.1	59	7	2.2	55	10	3.4	59	3	43%	1.3	61%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	32	9.7	62	34	10.7	64	32	11.0	61	0	0%	1.3	13%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	33	10.0	53	33	10.4	52	30	10.3	50	-3	-9%	0.3	3%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	34	10.3	59	35	11.0	63	23	7.9	52	-11	-32%	-2.4	-24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	25	7.6	65	25	7.9	64	31	10.6	70	6	24%	3.0	40%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	44	13.3	58	40	12.6	59	36	12.3	54	-8	-18%	-1.0	-8%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.6	48	1	0.3	41	7	2.4	53	5	250%	1.8	295%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	26	7.9	65	20	6.3	58	21	7.2	55	-5	-19%	-0.7	-9%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	29	8.8	65	32	10.1	66	36	12.3	61	7	24%	3.5	40%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.9	47	10	3.4	54	7	233%	2.5	263%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				28	8.8	47	35	12.0	49	35	25%	3.2	36%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	3.9	49	14	4.4	49	29	9.9	55	16	123%	6.0	152%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 津軽地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は66,504人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は4人(0%)減少すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は374人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

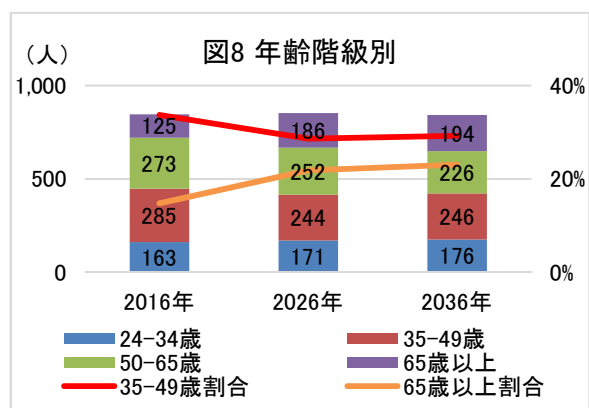
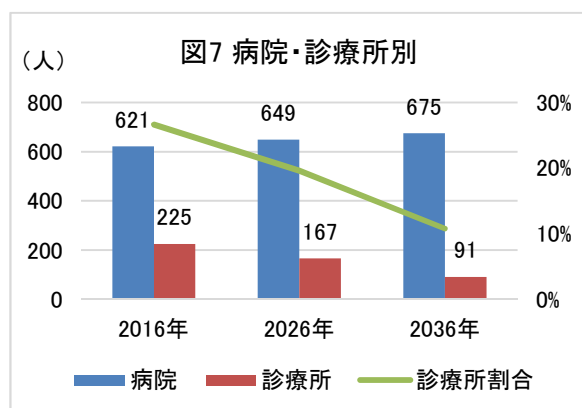
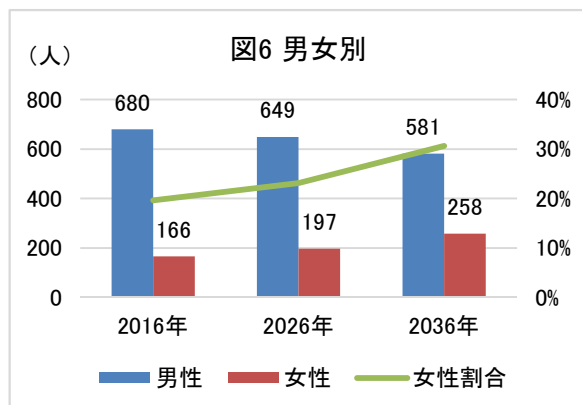
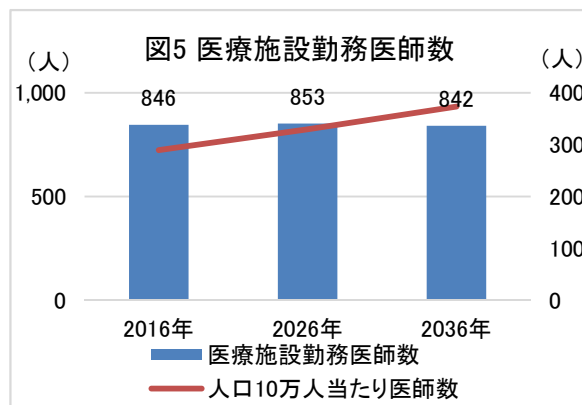
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて99人(-15%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に92人(55%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は31%と、全国平均(31%)と同程度である。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて54人(9%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に134人(-60%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は11%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は39人(-14%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて69人(55%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年15%、2036年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



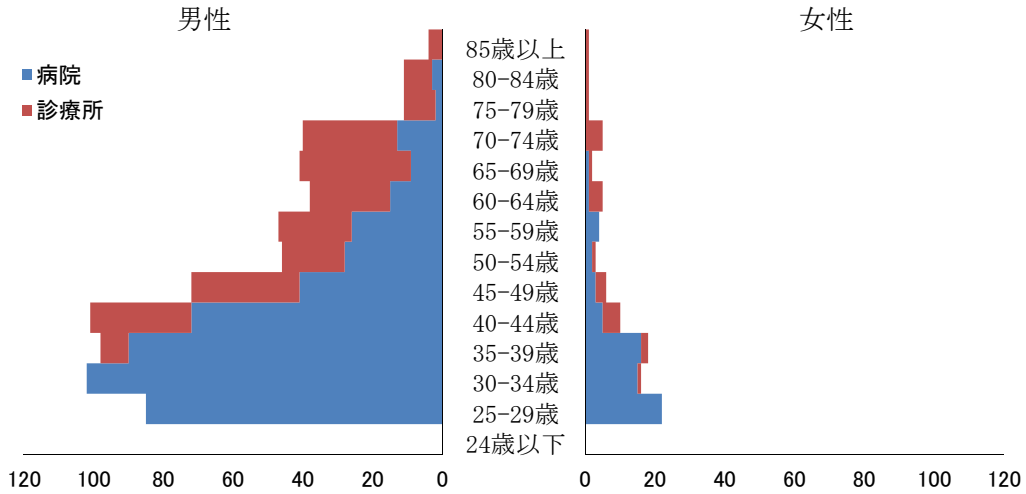
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

津軽地域医療圏

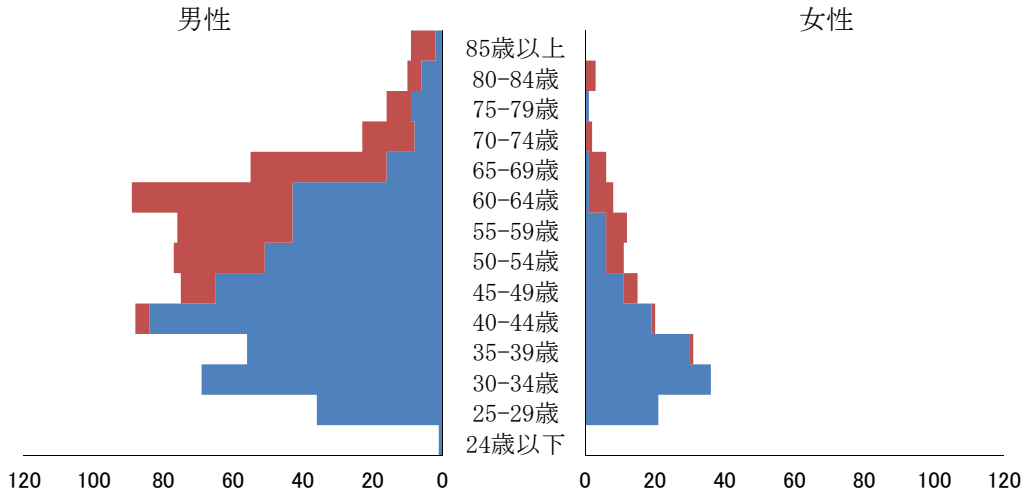
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

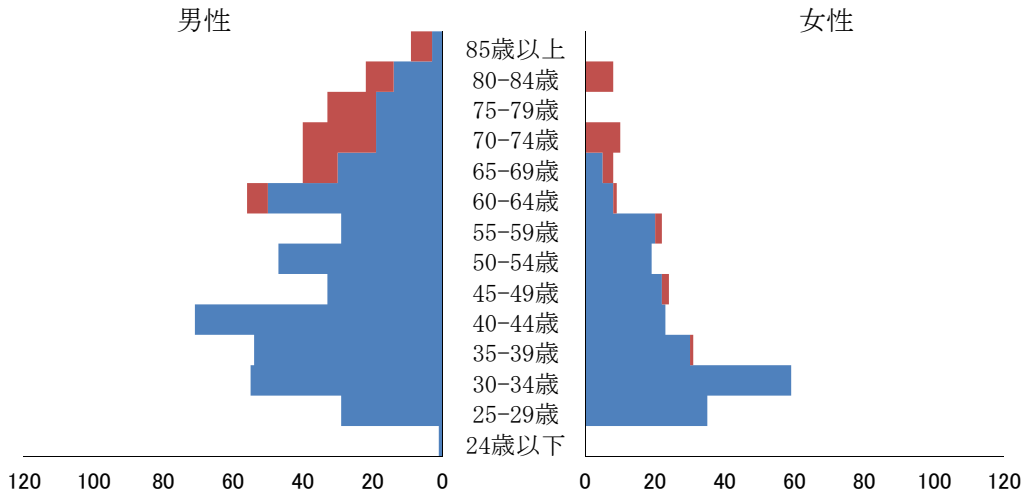
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 津軽地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	291,789	258,423	225,285	-66,504	-23%	-33,366	-11%	-33,138	-13%	
医療施設勤務医師数	846	853	842	-4	0%	7	1%	-11	-1%	
人口10万対	289.9	330.1	373.7	83.8	29%	40.1	14%	43.7	13%	
男性医師数	680	649	581	-99	-15%	-31	-5%	-68	-10%	
人口10万対	233.0	251.1	257.9	24.9	11%	18.1	8%	6.8	3%	
女性医師数	166	197	258	92	55%	31	19%	61	31%	
人口10万対	56.9	76.2	114.5	57.6	101%	19.3	34%	38.3	50%	
病院勤務医師数	621	649	675	54	9%	28	5%	26	4%	
人口10万対	212.8	251.1	299.6	86.8	41%	38.3	18%	48.5	19%	
診療所勤務医師数	225	167	91	-134	-60%	-58	-26%	-76	-46%	
人口10万対	77.1	64.6	40.4	-36.7	-48%	-12.5	-16%	-24.2	-37%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	163	171	176	13	8%	8	5%	5	3%
	35-49歳	285	244	246	-39	-14%	-41	-14%	2	1%
	50-64歳	273	252	226	-47	-17%	-21	-8%	-26	-10%
	65歳以上	125	186	194	69	55%	61	49%	8	4%
	75歳以上(再掲)	39	54	78	39	100%	15	38%	24	44%
男性	24-34歳	106	111	87	-19	-18%	5	5%	-24	-22%
	35-49歳	219	163	165	-54	-25%	-56	-26%	2	1%
	50-64歳	242	212	165	-77	-32%	-30	-12%	-47	-22%
	65歳以上	113	163	164	51	45%	50	44%	1	1%
	75歳以上(再掲)	35	47	65	30	86%	12	34%	18	38%
女性	24-34歳	57	60	93	36	63%	3	5%	33	55%
	35-49歳	66	80	82	16	24%	14	21%	2	2%
	50-64歳	31	41	62	31	100%	10	32%	21	51%
	65歳以上	12	16	21	9	75%	4	33%	5	31%
	75歳以上(再掲)	4	1	3	-1	-25%	-3	-75%	2	200%
病院	24-34歳	163	171	176	13	8%	8	5%	5	3%
	35-49歳	265	230	232	-33	-12%	-35	-13%	2	1%
	50-64歳	150	180	173	23	15%	30	20%	-7	-4%
	65歳以上	43	68	94	51	119%	25	58%	26	38%
	75歳以上(再掲)	18	22	40	22	122%	4	22%	18	82%
診療所	24-34歳	0	0	0	0		0		0	
	35-49歳	20	4	4	-16	-80%	-16	-80%	0	0%
	50-64歳	123	52	10	-113	-92%	-71	-58%	-42	-81%
	65歳以上	82	111	77	-5	-6%	29	35%	-34	-31%
	75歳以上(再掲)	21	28	36	15	71%	7	33%	8	29%
	85歳以上(再掲)	7	4	6	-1	-14%	-3	-43%	2	50%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八戸地域医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は30,996人(-9%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は116人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は181人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は37%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

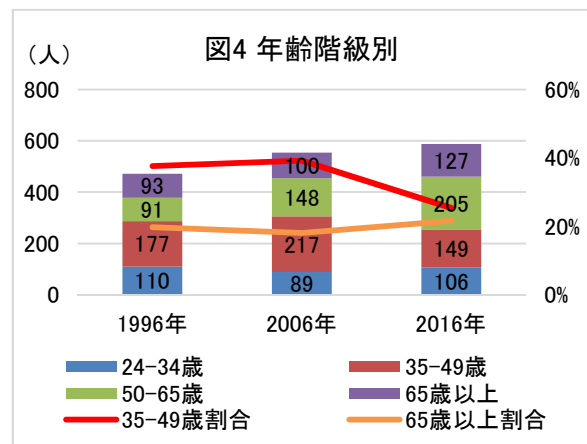
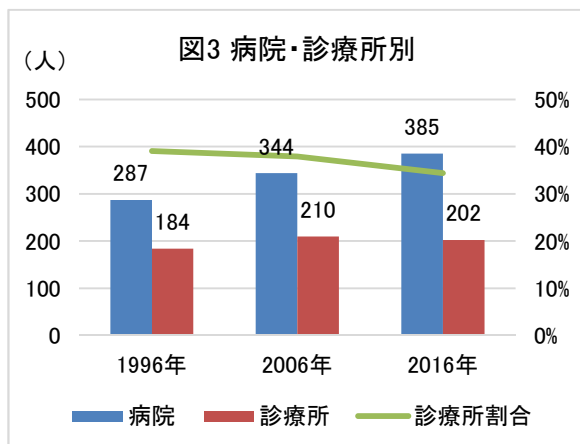
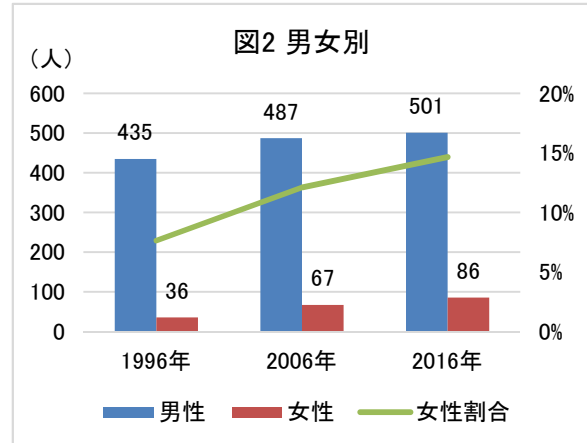
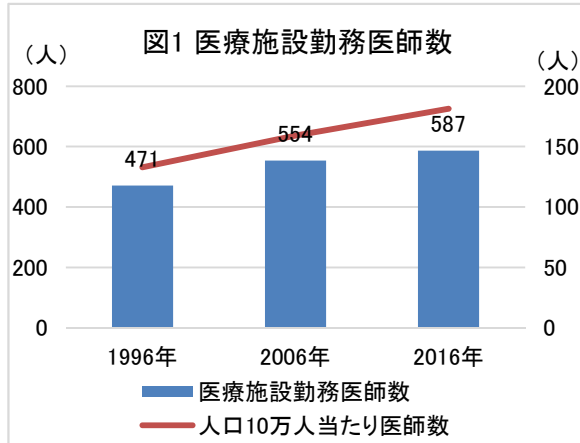
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて66人(15%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に50人(139%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は15%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて98人(34%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に18人(10%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は28人(-16%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて34人(37%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年22%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 八戸地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	354,443	348,205	323,447	-30,996	-9%	-6,238	-2%	-24,758	-7%	
総医師数	487	570	610	123	25%	83	17%	40	7%	
人口10万対	137.4	163.7	188.6	51.2	37%	26.3	19%	24.9	15%	
医療施設勤務医師数	471	554	587	116	25%	83	18%	33	6%	
人口10万対	132.9	159.1	181.5	48.6	37%	26.2	20%	22.4	14%	
男性医師数	435	487	501	66	15%	52	12%	14	3%	
人口10万対	122.7	139.9	154.9	32.2	26%	17.1	14%	15.0	11%	
女性医師数	36	67	86	50	139%	31	86%	19	28%	
人口10万対	10.2	19.2	26.6	16.4	162%	9.1	89%	7.3	38%	
病院勤務医師数	287	344	385	98	34%	57	20%	41	12%	
人口10万対	81.0	98.8	119.0	38.1	47%	17.8	22%	20.2	20%	
診療所勤務医師数	184	210	202	18	10%	26	14%	-8	-4%	
人口10万対	51.9	60.3	62.5	10.5	20%	8.4	16%	2.1	4%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.2	50.2	52.1	3.9	8%	2.0	4%	1.9	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	110	89	106	-4	-4%	-21	-19%	17	19%
	35-49歳	177	217	149	-28	-16%	40	23%	-68	-31%
	50-64歳	91	148	205	114	125%	57	63%	57	39%
	65歳以上	93	100	127	34	37%	7	8%	27	27%
	75歳以上(再掲)	17	47	49	32	188%	30	176%	2	4%
男性	24-34歳	97	66	79	-18	-19%	-31	-32%	13	20%
	35-49歳	162	188	116	-46	-28%	26	16%	-72	-38%
	50-64歳	88	139	187	99	113%	51	58%	48	35%
	65歳以上	88	94	119	31	35%	6	7%	25	27%
	75歳以上(再掲)	17	42	47	30	176%	25	147%	5	12%
女性	24-34歳	13	23	27	14	108%	10	77%	4	17%
	35-49歳	15	29	33	18	120%	14	93%	4	14%
	50-64歳	3	9	18	15	500%	6	200%	9	100%
	65歳以上	5	6	8	3	60%	1	20%	2	33%
	75歳以上(再掲)	0	5	2	2		5		-3	-60%
病院	24-34歳	107	87	105	-2	-2%	-20	-19%	18	21%
	35-49歳	119	152	120	1	1%	33	28%	-32	-21%
	50-64歳	40	73	109	69	173%	33	83%	36	49%
	65歳以上	21	32	51	30	143%	11	52%	19	59%
	75歳以上(再掲)	6	17	17	11	183%	11	183%	0	0%
診療所	24-34歳	3	2	1	-2	-67%	-1	-33%	-1	-50%
	35-49歳	58	65	29	-29	-50%	7	12%	-36	-55%
	50-64歳	51	75	96	45	88%	24	47%	21	28%
	65歳以上	72	68	76	4	6%	-4	-6%	8	12%
	75歳以上(再掲)	11	30	32	21	191%	19	173%	2	7%
	85歳以上(再掲)	3	2	7	4	133%	-1	-33%	5	250%



## 八戸地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

八戸地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、救急科、臨床研修医であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、眼科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	471	132.9	44	554	159.1	44	587	181.5	43	116	25%	48.6	37%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	170	48.0	42	198	56.9	42	197	60.9	41	27	16%	12.9	27%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	29	8.2	44	27	7.8	42	25	7.7	40	-4	-14%	-0.5	-6%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	18	5.1	43	22	6.3	42	38	11.7	49	20	111%	6.7	131%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	69	19.5	49	51	14.6	45	47	14.5	44	-22	-32%	-4.9	-25%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.6	52	1	0.3	46	2	0.6	50	0	0%	0.1	10%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	6	1.7	51	7	2.0	50	5	1.5	45	-1	-17%	-0.1	-9%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	10	2.8	43	14	4.0	46	16	4.9	47	6	60%	2.1	75%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	46	13.0	50	48	13.8	48	50	15.5	48	4	9%	2.5	19%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.3	43	2	0.6	43	1	0.3	39	0	0%	0.0	10%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	11	3.1	43	20	5.7	49	14	4.3	42	3	27%	1.2	39%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	14	3.9	40	26	7.5	45	24	7.4	43	10	71%	3.5	88%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	26	7.3	51	24	6.9	50	18	5.6	44	-8	-31%	-1.8	-24%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	18	5.1	54	16	4.6	49	16	4.9	48	-2	-11%	-0.1	-3%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	7.3	44	20	5.7	41	24	7.4	44	-2	-8%	0.1	1%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	2	0.6	48	3	0.9	45	0	0.0	37	-2	-100%	-0.6	-100%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	4	1.1	43	6	1.7	43	4	1.2	39	0	0%	0.1	10%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	12	3.4	48	10	2.9	44	13	4.0	43	1	8%	0.6	19%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				3	0.9	47	16	4.9	61	13	433%	4.1	474%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				47	13.5	53	64	19.8	57	64	36%	6.3	47%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	2.0	45	9	2.6	45	13	4.0	44	6	86%	2.0	104%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 八戸地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は67,720人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は28人(5%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は240人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

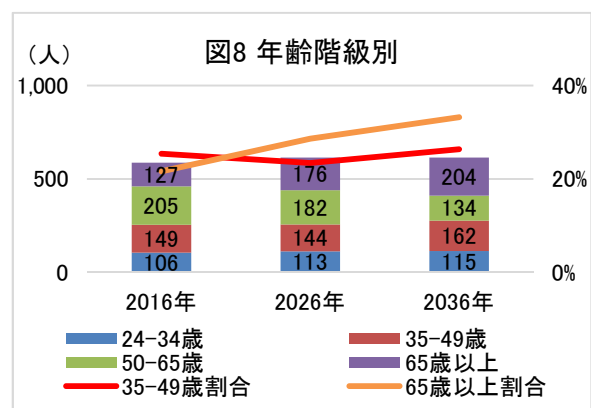
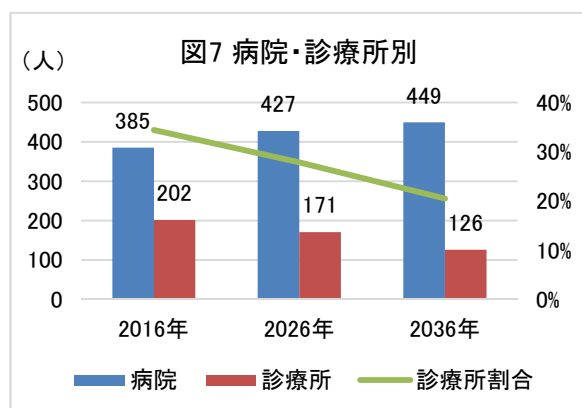
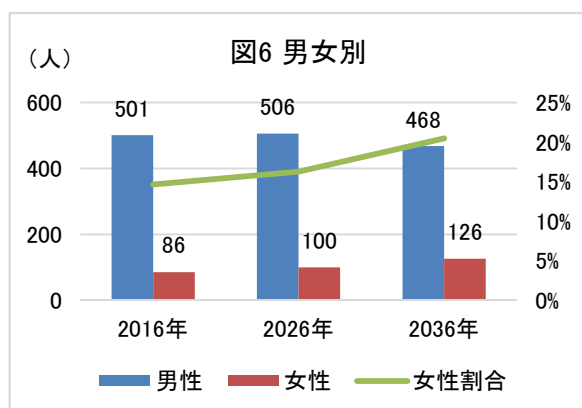
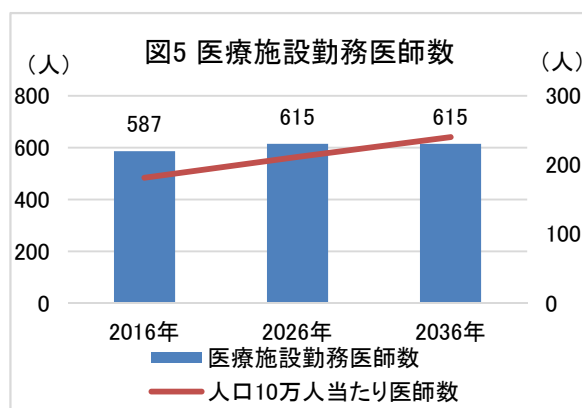
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて33人(-7%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に40人(47%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は20%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて64人(17%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に76人(-38%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は13人(9%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて77人(61%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年33%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



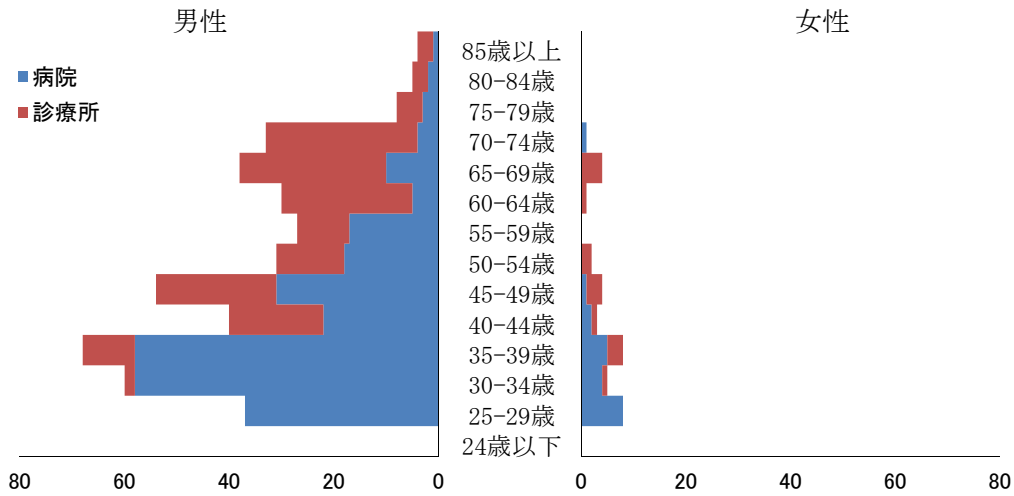
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八戸地域医療圏

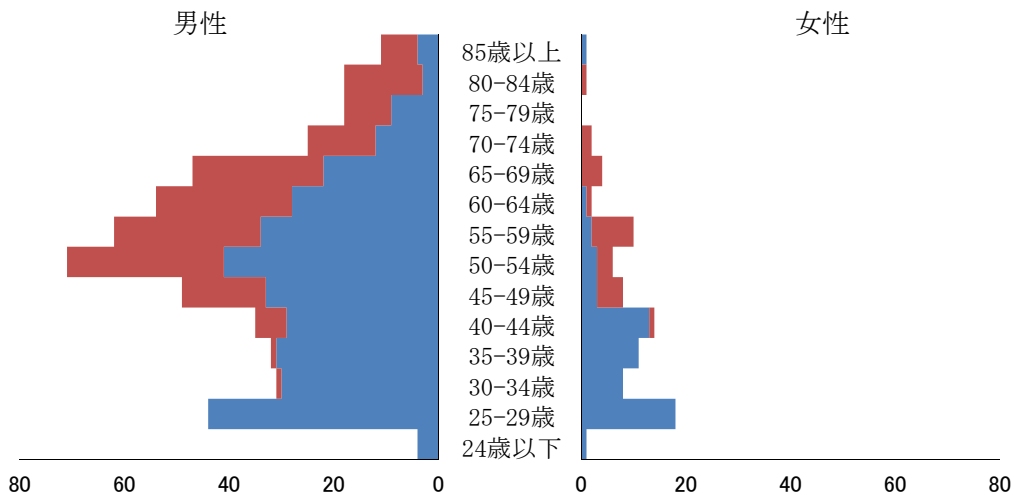
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

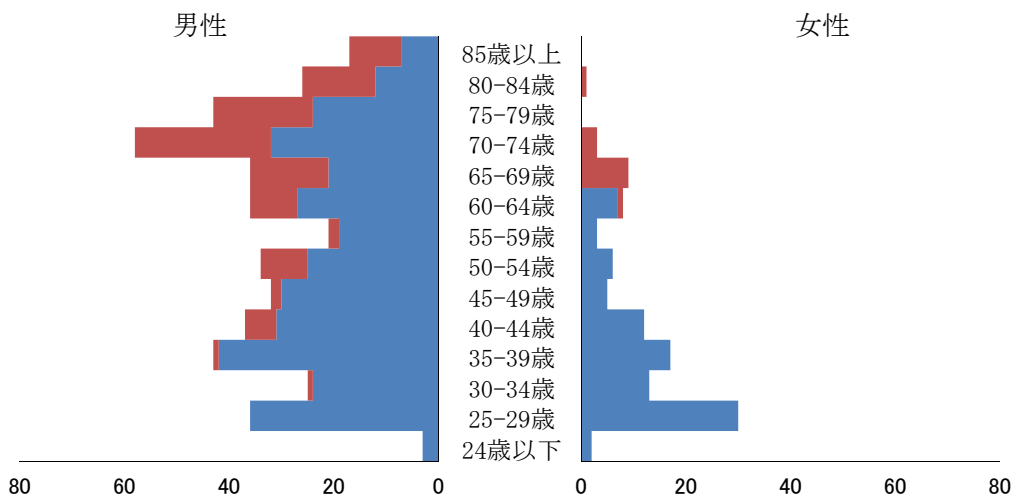
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 八戸地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	323,447	290,563	255,727	-67,720	-21%	-32,884	-10%	-34,836	-12%	
医療施設勤務医師数	587	615	615	28	5%	28	5%	0	0%	
人口10万対	181.5	211.7	240.5	59.0	33%	30.2	17%	28.8	14%	
男性医師数	501	506	468	-33	-7%	5	1%	-38	-8%	
人口10万対	154.9	174.1	183.0	28.1	18%	19.3	12%	8.9	5%	
女性医師数	86	100	126	40	47%	14	16%	26	26%	
人口10万対	26.6	34.4	49.3	22.7	85%	7.8	29%	14.9	43%	
病院勤務医師数	385	427	449	64	17%	42	11%	22	5%	
人口10万対	119.0	147.0	175.6	56.5	48%	27.9	23%	28.6	19%	
診療所勤務医師数	202	171	126	-76	-38%	-31	-15%	-45	-26%	
人口10万対	62.5	58.9	49.3	-13.2	-21%	-3.6	-6%	-9.6	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	106	113	115	9	8%	7	7%	2	2%
	35-49歳	149	144	162	13	9%	-5	-3%	18	13%
	50-64歳	205	182	134	-71	-35%	-23	-11%	-48	-26%
	65歳以上	127	176	204	77	61%	49	39%	28	16%
	75歳以上(再掲)	49	72	94	45	92%	23	47%	22	31%
男性	24-34歳	79	84	64	-15	-19%	5	6%	-20	-24%
	35-49歳	116	107	120	4	3%	-9	-8%	13	12%
	50-64歳	187	156	103	-84	-45%	-31	-17%	-53	-34%
	65歳以上	119	159	181	62	52%	40	34%	22	14%
	75歳以上(再掲)	47	65	85	38	81%	18	38%	20	31%
女性	24-34歳	27	29	45	18	67%	2	7%	16	55%
	35-49歳	33	35	40	7	21%	2	6%	5	14%
	50-64歳	18	24	25	7	39%	6	33%	1	4%
	65歳以上	8	12	16	8	100%	4	50%	4	33%
	75歳以上(再掲)	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
病院	24-34歳	105	112	114	9	9%	7	7%	2	2%
	35-49歳	120	125	139	19	16%	5	4%	14	11%
	50-64歳	109	112	94	-15	-14%	3	3%	-18	-16%
	65歳以上	51	78	102	51	100%	27	53%	24	31%
	75歳以上(再掲)	17	32	45	28	165%	15	88%	13	41%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	29	8	8	-21	-72%	-21	-72%	0	0%
	50-64歳	96	66	17	-79	-82%	-30	-31%	-49	-74%
	65歳以上	76	96	100	24	32%	20	26%	4	4%
	75歳以上(再掲)	32	38	49	17	53%	6	19%	11	29%
	85歳以上(再掲)	7	7	9	2	29%	0	0%	2	29%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 青森地域医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は38,054人(-11%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は86人(15%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は209人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は29%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

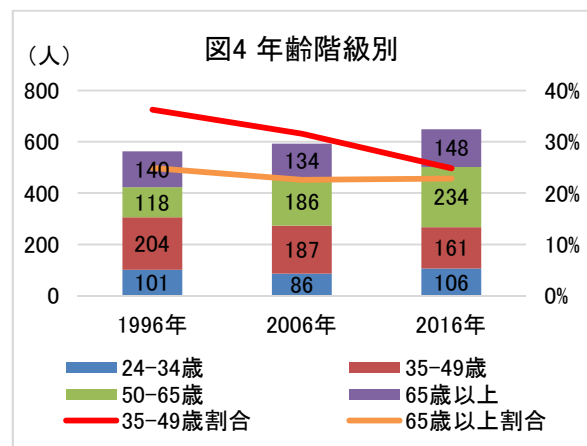
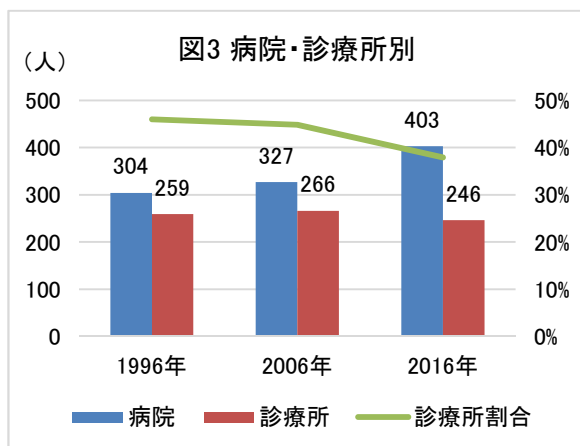
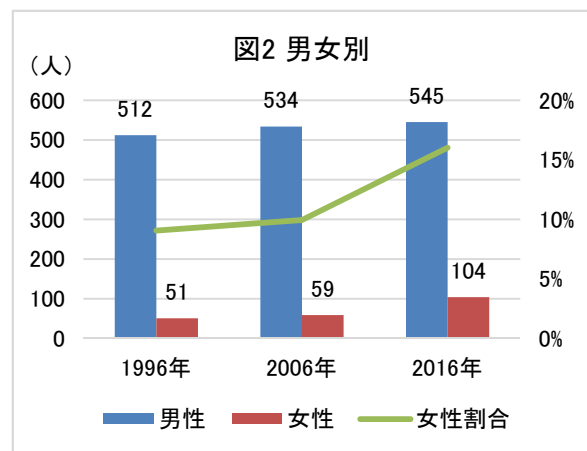
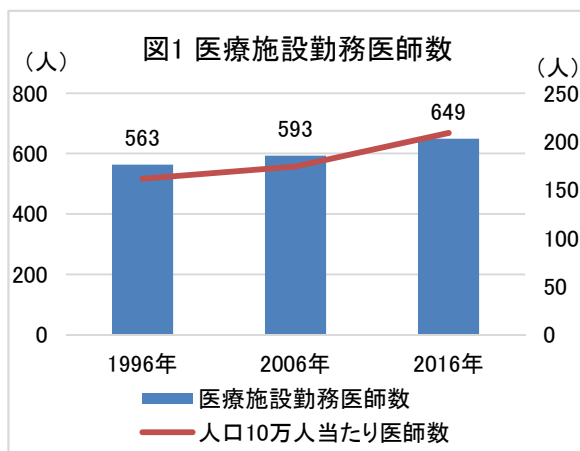
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて33人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に53人(104%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は16%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて99人(33%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に13人(-5%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は38%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は43人(-21%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(6%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年23%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 青森地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	348,694	340,427	310,640	-38,054	-11%	-8,267	-2%	-29,787	-9%	
総医師数	587	634	686	99	17%	47	8%	52	8%	
人口10万対	168.3	186.2	220.8	52.5	31%	17.9	11%	34.6	19%	
医療施設勤務医師数	563	593	649	86	15%	30	5%	56	9%	
人口10万対	161.5	174.2	208.9	47.5	29%	12.7	8%	34.7	20%	
男性医師数	512	534	545	33	6%	22	4%	11	2%	
人口10万対	146.8	156.9	175.4	28.6	19%	10.0	7%	18.6	12%	
女性医師数	51	59	104	53	104%	8	16%	45	76%	
人口10万対	14.6	17.3	33.5	18.9	129%	2.7	18%	16.1	93%	
病院勤務医師数	304	327	403	99	33%	23	8%	76	23%	
人口10万対	87.2	96.1	129.7	42.5	49%	8.9	10%	33.7	35%	
診療所勤務医師数	259	266	246	-13	-5%	7	3%	-20	-8%	
人口10万対	74.3	78.1	79.2	4.9	7%	3.9	5%	1.1	1%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.7	52.4	53.1	2.4	5%	1.7	3%	0.8	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	101	86	106	5	5%	-15	-15%	20	23%
	35-49歳	204	187	161	-43	-21%	-17	-8%	-26	-14%
	50-64歳	118	186	234	116	98%	68	58%	48	26%
	65歳以上	140	134	148	8	6%	-6	-4%	14	10%
	75歳以上(再掲)	25	65	59	34	136%	40	160%	-6	-9%
男性	24-34歳	83	64	69	-14	-17%	-19	-23%	5	8%
	35-49歳	187	169	123	-64	-34%	-18	-10%	-46	-27%
	50-64歳	111	174	211	100	90%	63	57%	37	21%
	65歳以上	131	127	142	11	8%	-4	-3%	15	12%
	75歳以上(再掲)	22	60	57	35	159%	38	173%	-3	-5%
女性	24-34歳	18	22	37	19	106%	4	22%	15	68%
	35-49歳	17	18	38	21	124%	1	6%	20	111%
	50-64歳	7	12	23	16	229%	5	71%	11	92%
	65歳以上	9	7	6	-3	-33%	-2	-22%	-1	-14%
	75歳以上(再掲)	3	5	2	-1	-33%	2	67%	-3	-60%
病院	24-34歳	98	81	103	5	5%	-17	-17%	22	27%
	35-49歳	130	130	134	4	3%	0	0%	4	3%
	50-64歳	54	73	113	59	109%	19	35%	40	55%
	65歳以上	22	43	53	31	141%	21	95%	10	23%
	75歳以上(再掲)	7	15	25	18	257%	8	114%	10	67%
診療所	24-34歳	3	5	3	0	0%	2	67%	-2	-40%
	35-49歳	74	57	27	-47	-64%	-17	-23%	-30	-53%
	50-64歳	64	113	121	57	89%	49	77%	8	7%
	65歳以上	118	91	95	-23	-19%	-27	-23%	4	4%
	75歳以上(再掲)	18	50	34	16	89%	32	178%	-16	-32%
	85歳以上(再掲)	0	3	10	10		3		7	233%

## 青森地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

青森地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科であり、少ない診療科は、小児科、小児外科、形成外科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、リハビリテーション科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	563	161.5	47	593	174.2	46	649	208.9	47	86	15%	47.5	29%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	226	64.8	47	223	65.5	45	242	77.9	46	16	7%	13.1	20%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	34	9.8	47	38	11.2	49	30	9.7	43	-4	-12%	-0.1	-1%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	35	10.0	55	35	10.3	51	42	13.5	52	7	20%	3.5	35%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	71	20.4	50	55	16.2	47	51	16.4	47	-20	-28%	-3.9	-19%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	1	0.3	48	0	0.0	41	0	0.0	41	-1	-100%	-0.3	-100%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	9	2.6	57	7	2.1	50	8	2.6	51	-1	-11%	-0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	8	2.3	41	13	3.8	45	14	4.5	45	6	75%	2.2	96%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	38	10.9	46	46	13.5	47	46	14.8	46	8	21%	3.9	36%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	1	0.3	39	1		0.3	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	17	4.9	48	17	5.0	46	17	5.5	45	0	0%	0.6	12%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	17	4.9	42	23	6.8	43	17	5.5	38	0	0%	0.6	12%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	21	6.0	47	21	6.2	47	17	5.5	44	-4	-19%	-0.5	-9%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	19	5.4	56	21	6.2	56	25	8.0	60	6	32%	2.6	48%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	29	8.3	46	28	8.2	47	21	6.8	42	-8	-28%	-1.6	-19%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.3	44	3	0.9	45	3	1.0	44	2	200%	0.7	237%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	10	2.9	48	10	2.9	47	5	1.6	40	-5	-50%	-1.3	-44%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	14	4.0	50	12	3.5	46	15	4.8	45	1	7%	0.8	20%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				2	0.6	45	6	1.9	47	4	200%	1.3	229%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				28	8.2	46	52	16.7	54	52	86%	8.5	104%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	13	3.7	48	11	3.2	46	37	11.9	58	24	185%	8.2	219%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 青森地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は73,102人(-24%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は96人(15%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は314人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は50%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

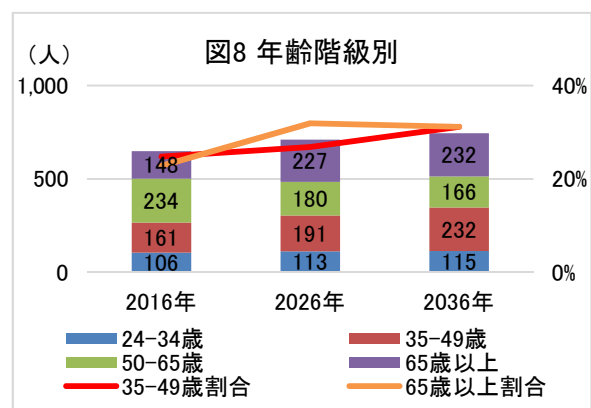
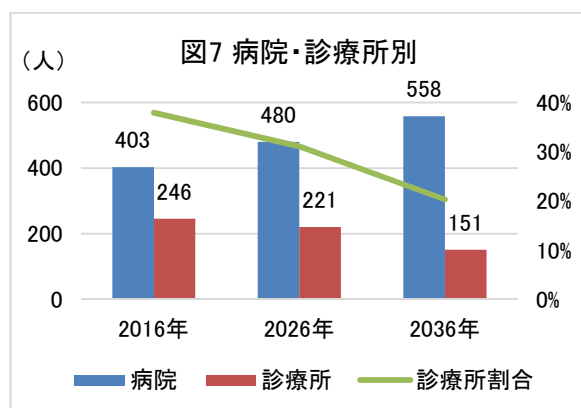
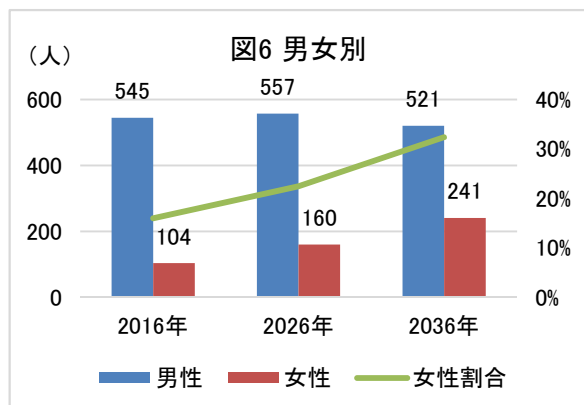
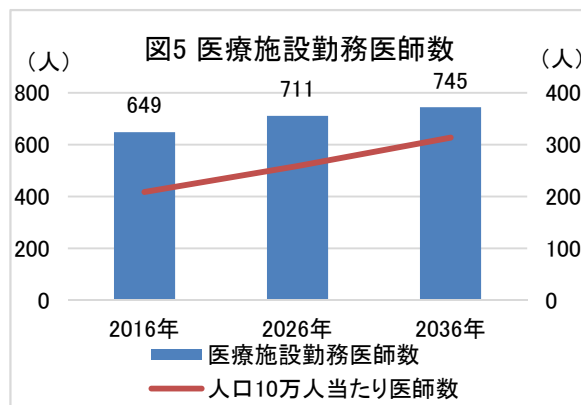
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて24人(-4%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に137人(132%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は32%と、全国平均(31%)を上回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて155人(38%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に95人(-39%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は71人(44%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて84人(57%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年23%、2036年31%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

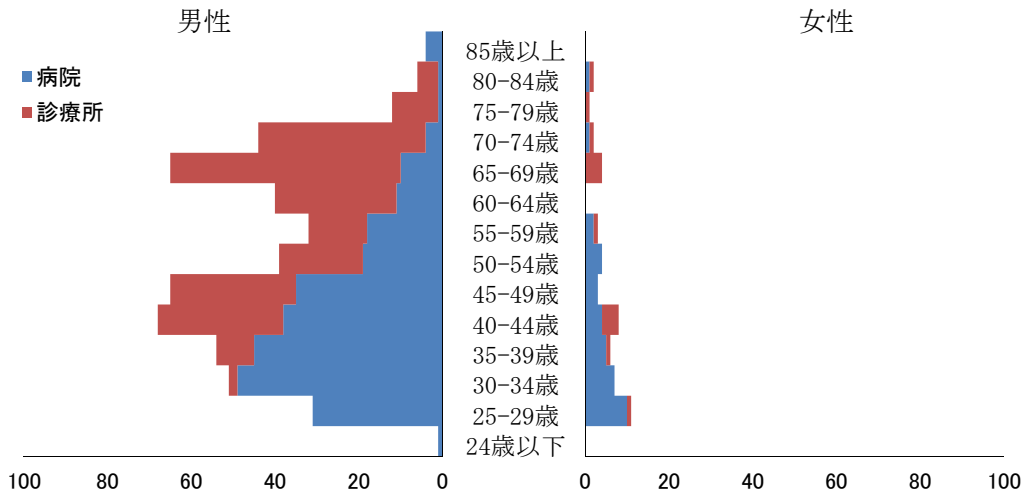


青森地域医療圏

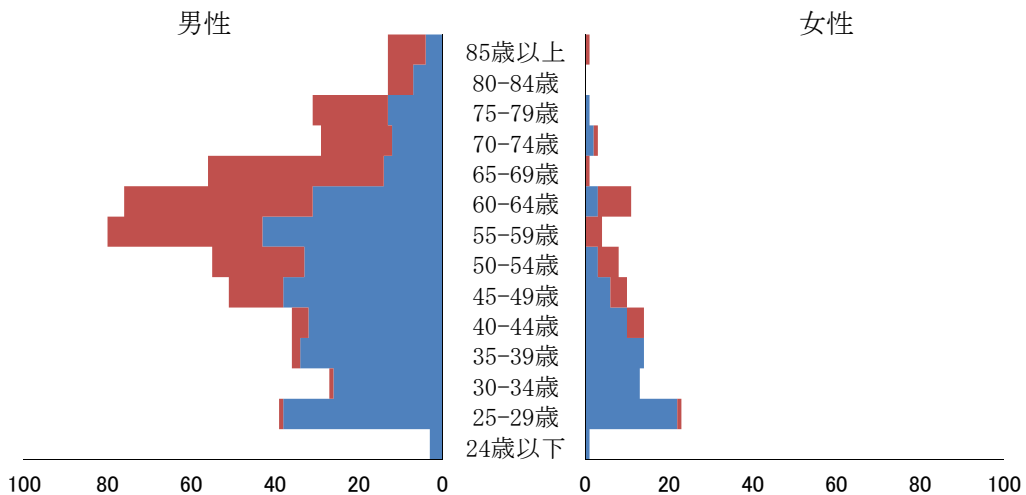
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

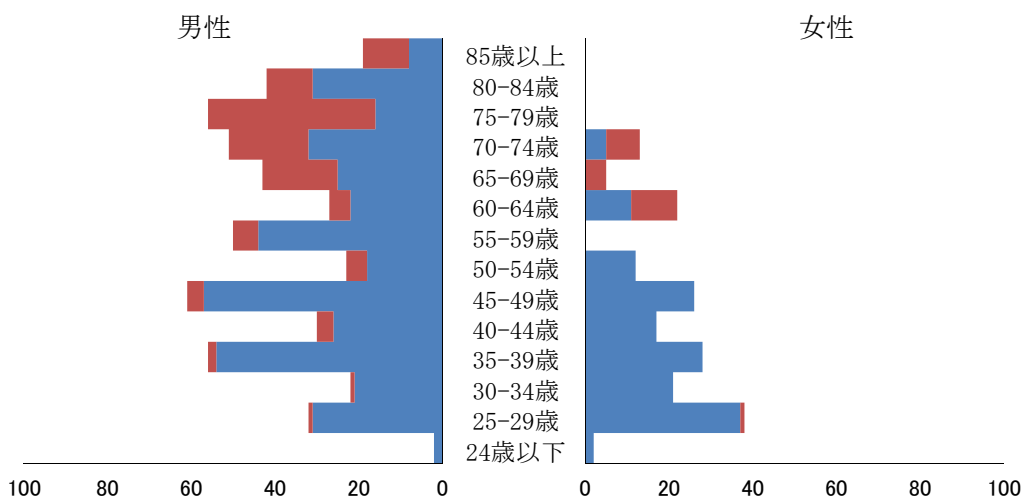
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 青森地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	310,640	275,028	237,538	-73,102	-24%	-35,612	-11%	-37,490	-14%	
医療施設勤務医師数	649	711	745	96	15%	62	10%	34	5%	
人口10万対	208.9	258.5	313.6	104.7	50%	49.6	24%	55.1	21%	
男性医師数	545	557	521	-24	-4%	12	2%	-36	-6%	
人口10万対	175.4	202.5	219.3	43.9	25%	27.1	15%	16.8	8%	
女性医師数	104	160	241	137	132%	56	54%	81	51%	
人口10万対	33.5	58.2	101.5	68.0	203%	24.7	74%	43.3	74%	
病院勤務医師数	403	480	558	155	38%	77	19%	78	16%	
人口10万対	129.7	174.5	234.9	105.2	81%	44.8	35%	60.4	35%	
診療所勤務医師数	246	221	151	-95	-39%	-25	-10%	-70	-32%	
人口10万対	79.2	80.4	63.6	-15.6	-20%	1.2	1%	-16.8	-21%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	106	113	115	9	8%	7	7%	2	2%
	35-49歳	161	191	232	71	44%	30	19%	41	21%
	50-64歳	234	180	166	-68	-29%	-54	-23%	-14	-8%
	65歳以上	148	227	232	84	57%	79	53%	5	2%
	75歳以上(再掲)	59	74	110	51	86%	15	25%	36	49%
男性	24-34歳	69	74	56	-13	-19%	5	7%	-18	-24%
	35-49歳	123	124	145	22	18%	1	1%	21	17%
	50-64歳	211	147	112	-99	-47%	-64	-30%	-35	-24%
	65歳以上	142	212	208	66	46%	70	49%	-4	-2%
	75歳以上(再掲)	57	72	105	48	84%	15	26%	33	46%
女性	24-34歳	37	39	61	24	65%	2	5%	22	56%
	35-49歳	38	70	95	57	150%	32	84%	25	36%
	50-64歳	23	37	67	44	191%	14	61%	30	81%
	65歳以上	6	14	18	12	200%	8	133%	4	29%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
病院	24-34歳	103	109	112	9	9%	6	6%	3	3%
	35-49歳	134	170	210	76	57%	36	27%	40	24%
	50-64歳	113	113	116	3	3%	0	0%	3	3%
	65歳以上	53	88	120	67	126%	35	66%	32	36%
	75歳以上(再掲)	25	30	58	33	132%	5	20%	28	93%
診療所	24-34歳	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	27	12	12	-15	-56%	-15	-56%	0	0%
	50-64歳	121	61	23	-98	-81%	-60	-50%	-38	-62%
	65歳以上	95	145	113	18	19%	50	53%	-32	-22%
	75歳以上(再掲)	34	55	65	31	91%	21	62%	10	18%
	85歳以上(再掲)	10	7	11	1	10%	-3	-30%	4	57%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西北五地域医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は32,883人(-20%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は11人(-6%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は121人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は17%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

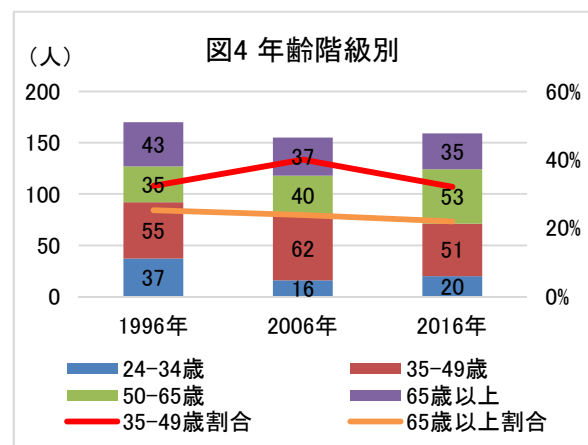
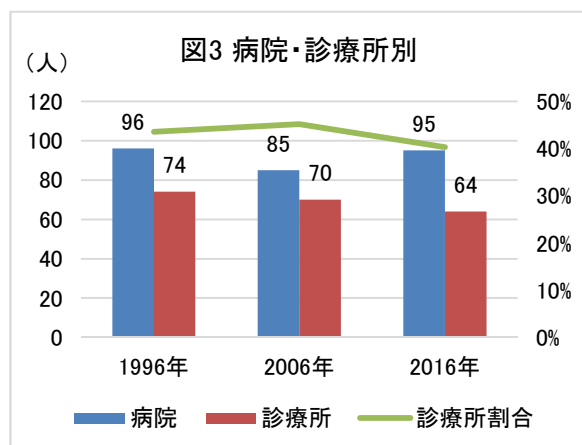
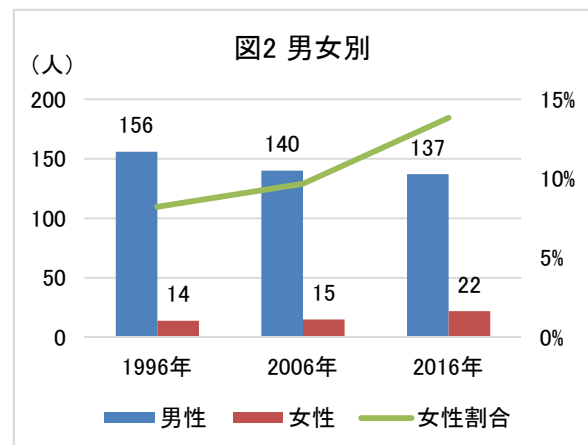
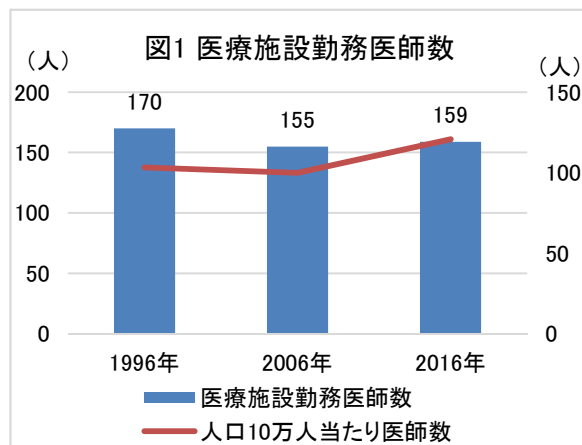
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて19人(-12%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に8人(57%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて1人(-1%)減り、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-14%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は40%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は4人(-7%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて8人(-19%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年25%、2016年22%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 西北五地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	164,514	155,246	131,631	-32,883	-20%	-9,268	-6%	-23,615	-15%	
総医師数	172	162	164	-8	-5%	-10	-6%	2	1%	
人口10万対	104.6	104.4	124.6	20.0	19%	-0.2	0%	20.2	19%	
医療施設勤務医師数	170	155	159	-11	-6%	-15	-9%	4	3%	
人口10万対	103.3	99.8	120.8	17.5	17%	-3.5	-3%	21.0	21%	
男性医師数	156	140	137	-19	-12%	-16	-10%	-3	-2%	
人口10万対	94.8	90.2	104.1	9.3	10%	-4.6	-5%	13.9	15%	
女性医師数	14	15	22	8	57%	1	7%	7	47%	
人口10万対	8.5	9.7	16.7	8.2	96%	1.2	14%	7.1	73%	
病院勤務医師数	96	85	95	-1	-1%	-11	-11%	10	12%	
人口10万対	58.4	54.8	72.2	13.8	24%	-3.6	-6%	17.4	32%	
診療所勤務医師数	74	70	64	-10	-14%	-4	-5%	-6	-9%	
人口10万対	45.0	45.1	48.6	3.6	8%	0.1	0%	3.5	8%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.6	52.7	53.4	2.7	5%	2.0	4%	0.7	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	37	16	20	-17	-46%	-21	-57%	4	25%
	35-49歳	55	62	51	-4	-7%	7	13%	-11	-18%
	50-64歳	35	40	53	18	51%	5	14%	13	33%
	65歳以上	43	37	35	-8	-19%	-6	-14%	-2	-5%
	75歳以上(再掲)	13	19	17	4	31%	6	46%	-2	-11%
男性	24-34歳	35	10	14	-21	-60%	-25	-71%	4	40%
	35-49歳	48	55	42	-6	-13%	7	15%	-13	-24%
	50-64歳	35	38	48	13	37%	3	9%	10	26%
	65歳以上	38	37	33	-5	-13%	-1	-3%	-4	-11%
	75歳以上(再掲)	9	19	17	8	89%	10	111%	-2	-11%
女性	24-34歳	2	6	6	4	200%	4	200%	0	0%
	35-49歳	7	7	9	2	29%	0	0%	2	29%
	50-64歳	0	2	5	5		2		3	150%
	65歳以上	5	0	2	-3	-60%	-5	-100%	2	
	75歳以上(再掲)	4	0	0	-4	-100%	-4	-100%	0	
病院	24-34歳	36	15	19	-17	-47%	-21	-58%	4	27%
	35-49歳	36	41	35	-1	-3%	5	14%	-6	-15%
	50-64歳	14	18	27	13	93%	4	29%	9	50%
	65歳以上	10	11	14	4	40%	1	10%	3	27%
	75歳以上(再掲)	3	6	6	3	100%	3	100%	0	0%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	19	21	16	-3	-16%	2	11%	-5	-24%
	50-64歳	21	22	26	5	24%	1	5%	4	18%
	65歳以上	33	26	21	-12	-36%	-7	-21%	-5	-19%
	75歳以上(再掲)	10	13	11	1	10%	3	30%	-2	-15%
	85歳以上(再掲)	2	0	4	2	100%	-2	-100%	4	

## 西北五地域医療圏

### <医師数の推移>

西北五地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、整形外科、形成外科、皮膚科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、耳鼻咽喉科、泌尿器科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	170	103.3	40	155	99.8	37	159	120.8	31	-11	-6%	17.5	17%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	85	51.7	43	75	48.3	40	76	57.7	40	-9	-11%	6.1	12%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	5	3.0	32	7	4.5	34	7	5.3	35	2	40%	2.3	75%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	7	4.3	41	6	3.9	37	8	6.1	39	1	14%	1.8	43%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	31	18.8	48	26	16.7	48	12	9.1	37	-19	-61%	-9.7	-52%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	1	0.8	40	1	0%	0.8	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	0	0.0	29	3	2.3	37	3	0%	2.3	0%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	15	9.1	42	11	7.1	34	14	10.6	38	-1	-7%	1.5	17%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.6	46	1	0.6	44	0	0.0	37	-1	-100%	-0.6	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	2.4	41	5	3.2	41	3	2.3	37	-1	-25%	-0.2	-6%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	6	3.6	39	6	3.9	36	6	4.6	36	0	0%	0.9	25%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	2	1.2	33	4	2.6	36	4	3.0	36	2	100%	1.8	150%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	1.8	40	4	2.6	40	5	3.8	43	2	67%	2.0	108%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	7	4.3	37	5	3.2	35	7	5.3	39	0	0%	1.1	25%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	1	0.6	43	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	2	1.2	41	1	0.6	37	2	1.5	37	0	0%	0.3	25%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				2	1.3	38	10	7.6	44	10	400%	6.3	490%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	2	1.2	43	1	0.6	41	1	0.8	38	-1	-50%	-0.5	-38%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 西北五地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は38,304人(-29%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は10人(6%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は181人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は50%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

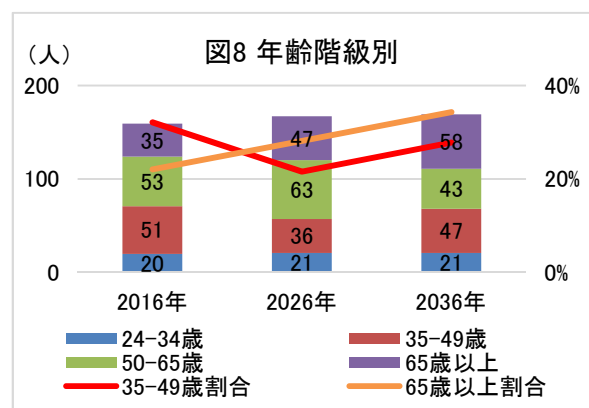
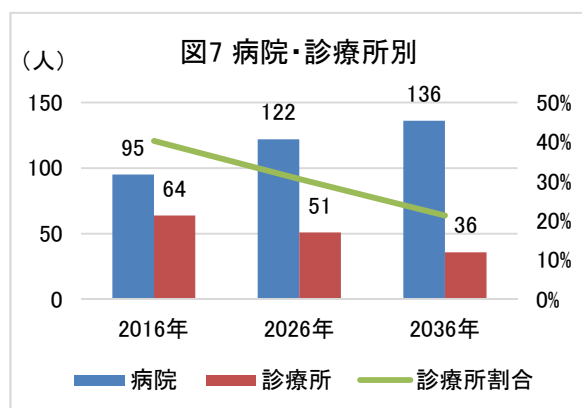
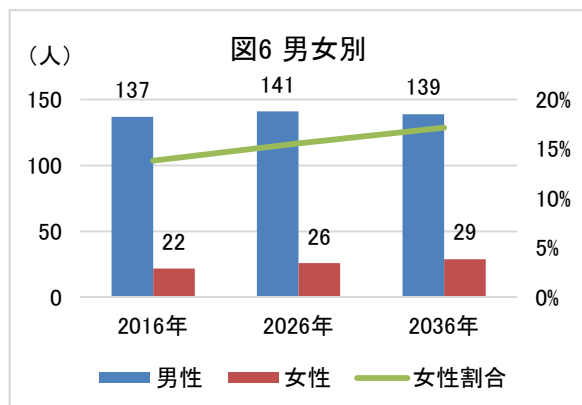
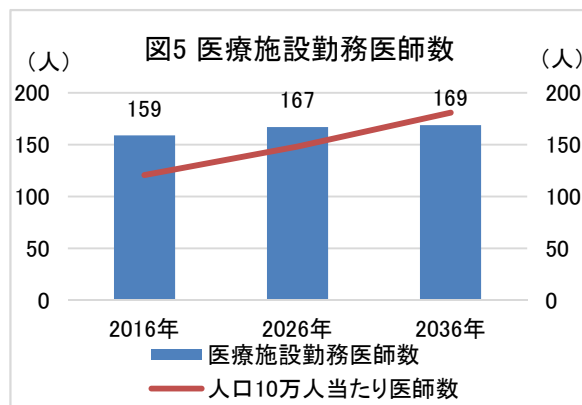
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて2人(1%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に7人(32%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は17%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて41人(43%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に28人(-44%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は21%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は4人(-8%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて23人(66%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年34%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



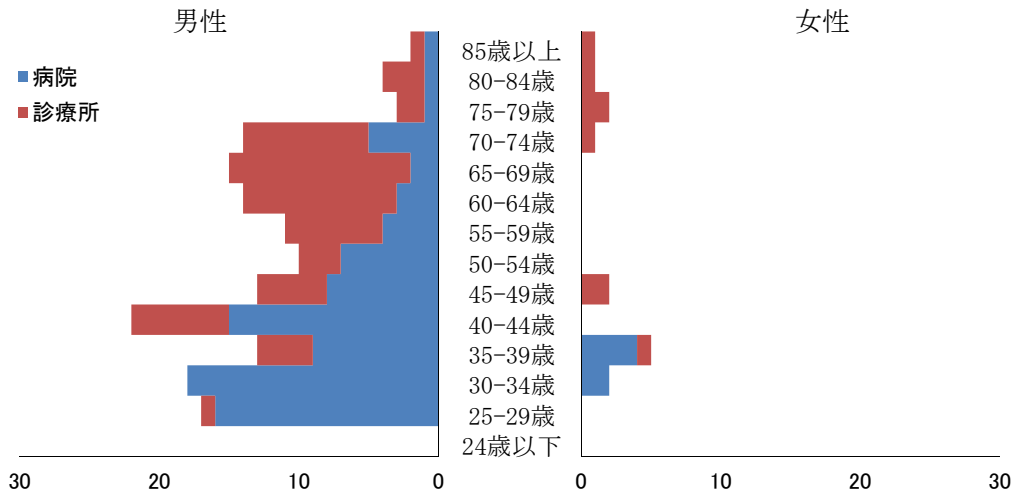
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西北五地域医療圏

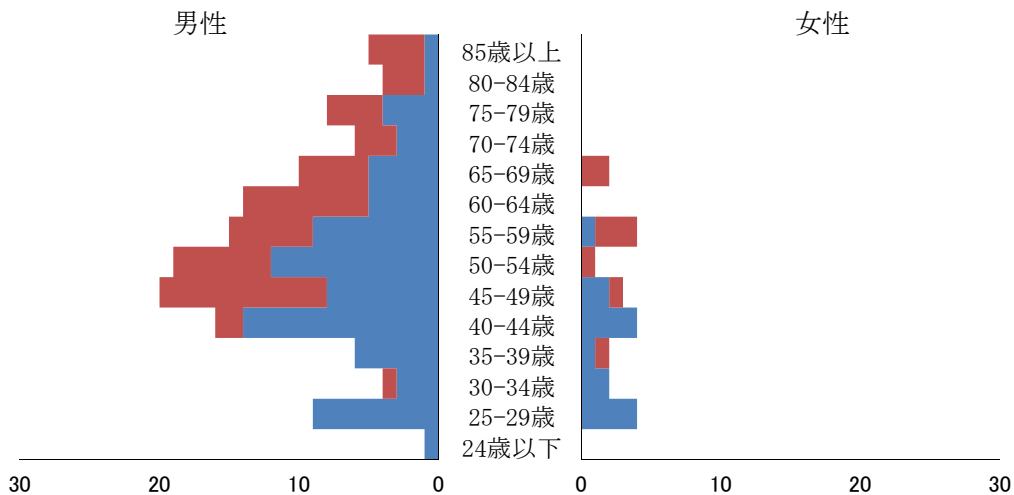
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

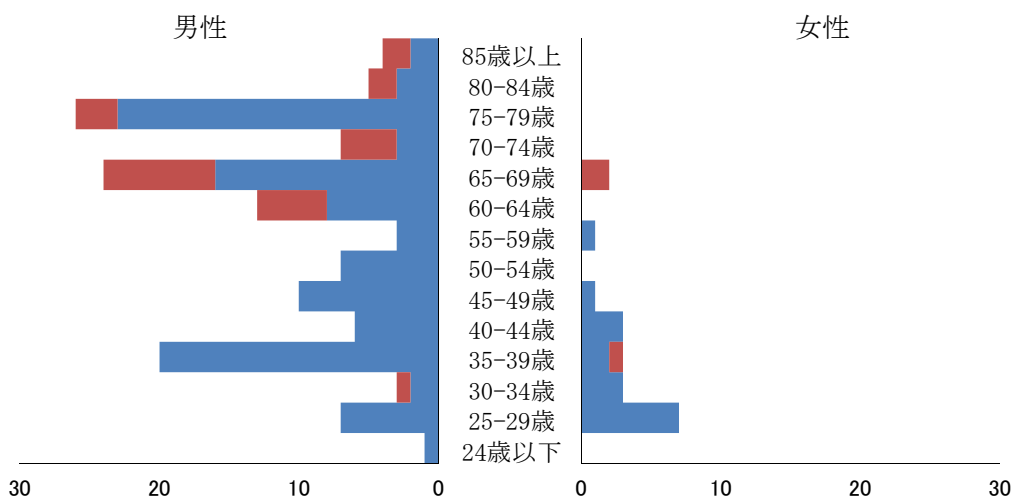
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 西北五地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	131,631	112,589	93,327	-38,304	-29%	-19,042	-14%	-19,262	-17%	
医療施設勤務医師数	159	167	169	10	6%	8	5%	2	1%	
人口10万対	120.8	148.3	181.1	60.3	50%	27.5	23%	32.8	22%	
男性医師数	137	141	139	2	1%	4	3%	-2	-1%	
人口10万対	104.1	125.2	148.9	44.9	43%	21.2	20%	23.7	19%	
女性医師数	22	26	29	7	32%	4	18%	3	12%	
人口10万対	16.7	23.1	31.1	14.4	86%	6.4	38%	8.0	35%	
病院勤務医師数	95	122	136	41	43%	27	28%	14	11%	
人口10万対	72.2	108.4	145.7	73.6	102%	36.2	50%	37.4	34%	
診療所勤務医師数	64	51	36	-28	-44%	-13	-20%	-15	-29%	
人口10万対	48.6	45.3	38.6	-10.0	-21%	-3.3	-7%	-6.7	-15%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	20	21	21	1	5%	1	5%	0	0%
	35-49歳	51	36	47	-4	-8%	-15	-29%	11	31%
	50-64歳	53	63	43	-10	-19%	10	19%	-20	-32%
	65歳以上	35	47	58	23	66%	12	34%	11	23%
	75歳以上(再掲)	17	17	26	9	53%	0	0%	9	53%
男性	24-34歳	14	15	11	-3	-21%	1	7%	-4	-27%
	35-49歳	42	32	45	3	7%	-10	-24%	13	41%
	50-64歳	48	53	33	-15	-31%	5	10%	-20	-38%
	65歳以上	33	41	50	17	52%	8	24%	9	22%
	75歳以上(再掲)	17	15	23	6	35%	-2	-12%	8	53%
女性	24-34歳	6	6	10	4	67%	0	0%	4	67%
	35-49歳	9	8	9	0	0%	-1	-11%	1	13%
	50-64歳	5	8	6	1	20%	3	60%	-2	-25%
	65歳以上	2	4	4	2	100%	2	100%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	19	20	20	1	5%	1	5%	0	0%
	35-49歳	35	31	39	4	11%	-4	-11%	8	26%
	50-64歳	27	34	23	-4	-15%	7	26%	-11	-32%
	65歳以上	14	37	54	40	286%	23	164%	17	46%
	75歳以上(再掲)	6	9	30	24	400%	3	50%	21	233%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	16	3	3	-13	-81%	-13	-81%	0	0%
	50-64歳	26	25	7	-19	-73%	-1	-4%	-18	-72%
	65歳以上	21	22	25	4	19%	1	5%	3	14%
	75歳以上(再掲)	11	9	10	-1	-9%	-2	-18%	1	11%
	85歳以上(再掲)	4	3	3	-1	-25%	-1	-25%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 上十三地域医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は19,284人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は3人(-1%)減少した。2016年の人口10万人当たり医師数は123人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は9%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

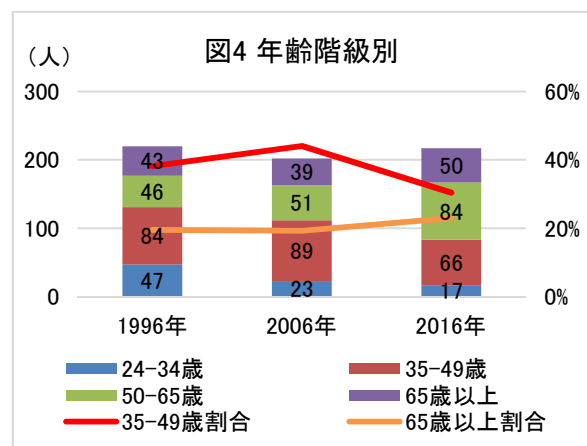
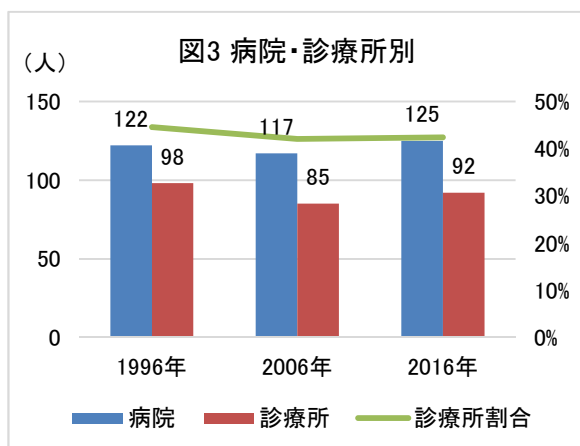
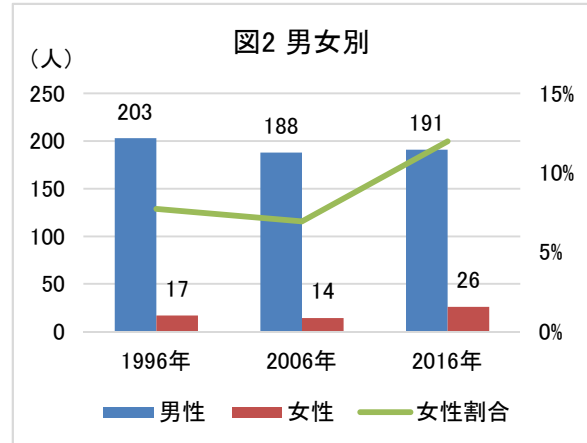
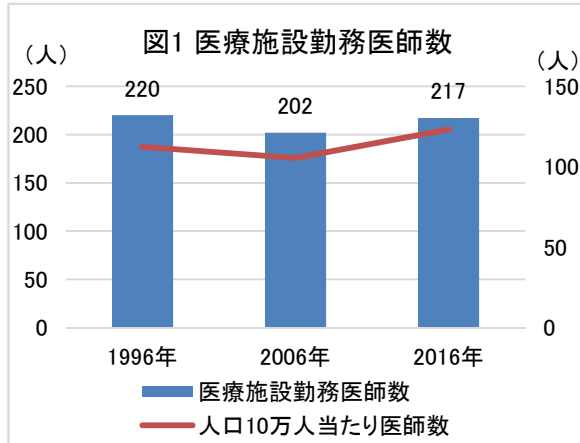
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて12人(-6%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に9人(53%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて3人(2%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は42%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は18人(-21%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて7人(16%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年20%、2016年23%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 上十三地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	195,591	191,417	176,307	-19,284	-10%	-4,174	-2%	-15,110	-8%	
総医師数	228	213	224	-4	-2%	-15	-7%	11	5%	
人口10万対	116.6	111.3	127.1	10.5	9%	-5.3	-5%	15.8	14%	
医療施設勤務医師数	220	202	217	-3	-1%	-18	-8%	15	7%	
人口10万対	112.5	105.5	123.1	10.6	9%	-7.0	-6%	17.6	17%	
男性医師数	203	188	191	-12	-6%	-15	-7%	3	2%	
人口10万対	103.8	98.2	108.3	4.5	4%	-5.6	-5%	10.1	10%	
女性医師数	17	14	26	9	53%	-3	-18%	12	86%	
人口10万対	8.7	7.3	14.7	6.1	70%	-1.4	-16%	7.4	102%	
病院勤務医師数	122	117	125	3	2%	-5	-4%	8	7%	
人口10万対	62.4	61.1	70.9	8.5	14%	-1.3	-2%	9.8	16%	
診療所勤務医師数	98	85	92	-6	-6%	-13	-13%	7	8%	
人口10万対	50.1	44.4	52.2	2.1	4%	-5.7	-11%	7.8	18%	
医療施設勤務医 平均年齢	48.6	51.1	54.5	5.8	12%	2.5	5%	3.4	7%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	47	23	17	-30	-64%	-24	-51%	-6	-26%
	35-49歳	84	89	66	-18	-21%	5	6%	-23	-26%
	50-64歳	46	51	84	38	83%	5	11%	33	65%
	65歳以上	43	39	50	7	16%	-4	-9%	11	28%
	75歳以上(再掲)	8	18	19	11	138%	10	125%	1	6%
男性	24-34歳	42	20	15	-27	-64%	-22	-52%	-5	-25%
	35-49歳	78	82	54	-24	-31%	4	5%	-28	-34%
	50-64歳	44	49	74	30	68%	5	11%	25	51%
	65歳以上	39	37	48	9	23%	-2	-5%	11	30%
	75歳以上(再掲)	8	17	19	11	138%	9	113%	2	12%
女性	24-34歳	5	3	2	-3	-60%	-2	-40%	-1	-33%
	35-49歳	6	7	12	6	100%	1	17%	5	71%
	50-64歳	2	2	10	8	400%	0	0%	8	400%
	65歳以上	4	2	2	-2	-50%	-2	-50%	0	0%
	75歳以上(再掲)	0	1	0	0		1		-1	-100%
病院	24-34歳	42	20	16	-26	-62%	-22	-52%	-4	-20%
	35-49歳	56	64	50	-6	-11%	8	14%	-14	-22%
	50-64歳	16	20	41	25	156%	4	25%	21	105%
	65歳以上	8	13	18	10	125%	5	63%	5	38%
	75歳以上(再掲)	3	6	7	4	133%	3	100%	1	17%
診療所	24-34歳	5	3	1	-4	-80%	-2	-40%	-2	-67%
	35-49歳	28	25	16	-12	-43%	-3	-11%	-9	-36%
	50-64歳	30	31	43	13	43%	1	3%	12	39%
	65歳以上	35	26	32	-3	-9%	-9	-26%	6	23%
	75歳以上(再掲)	5	12	12	7	140%	7	140%	0	0%
	85歳以上(再掲)	0	1	3	3		1		2	200%

## 上十三地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

上十三地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、内科(総数)、外科(総数)、脳神経外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、泌尿器科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	220	112.5	41	202	105.5	37	217	123.1	37	-3	-1%	10.6	9%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	83	42.4	40	79	41.3	37	78	44.2	36	-5	-6%	1.8	4%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	10	5.1	37	11	5.7	37	16	9.1	42	6	60%	4.0	78%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	18	9.2	53	18	9.4	49	21	11.9	49	3	17%	2.7	29%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	35	17.9	47	30	15.7	46	26	14.7	44	-9	-26%	-3.1	-18%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0%	0.0	0%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	5	2.6	42	3	1.6	36	2	1.1	32	-3	-60%	-1.4	-56%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	16	8.2	40	17	8.9	38	21	11.9	41	5	31%	3.7	46%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	1	0.5	45	1	0.5	43	0	0.0	37	-1	-100%	-0.5	-100%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	6	3.1	43	7	3.7	42	5	2.8	38	-1	-17%	-0.2	-8%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	9	4.6	41	6	3.1	34	4	2.3	30	-5	-56%	-2.3	-51%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	8	4.1	42	6	3.1	38	6	3.4	38	-2	-25%	-0.7	-17%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	5	2.6	43	5	2.6	40	11	6.2	53	6	120%	3.7	144%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	17	8.7	47	8	4.2	37	8	4.5	37	-9	-53%	-4.2	-48%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	37	2	1.1	39	2	0%	1.1	0%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	4	2.0	44	2	1.0	39	4	2.3	39	0	0%	0.2	11%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				7	3.7	41	8	4.5	41	8	14%	0.9	24%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	3	1.5	44	2	1.0	42	5	2.8	42	2	67%	1.3	85%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 上十三地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は36,818人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は11人(5%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は163人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は33%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

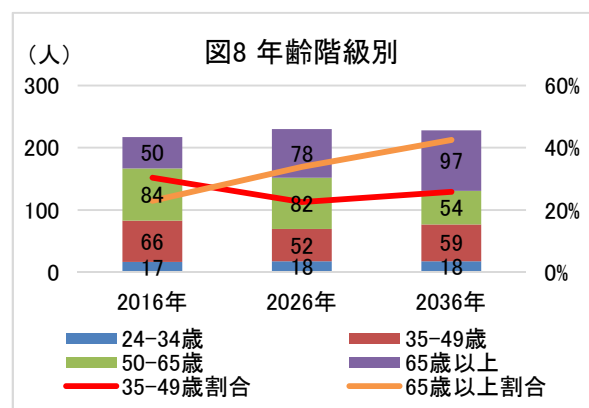
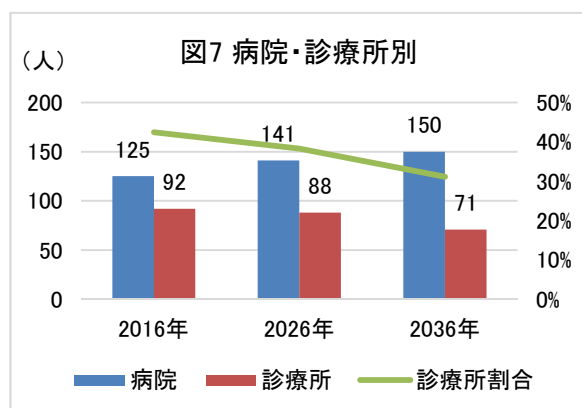
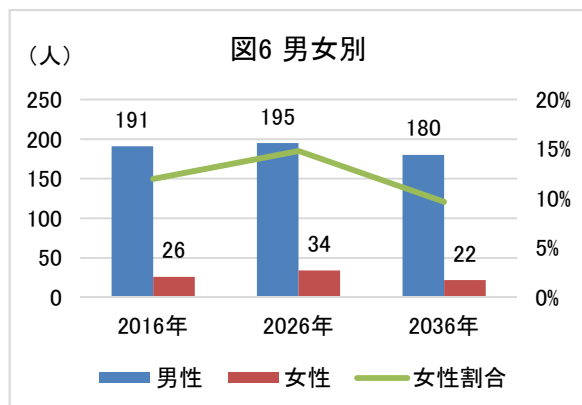
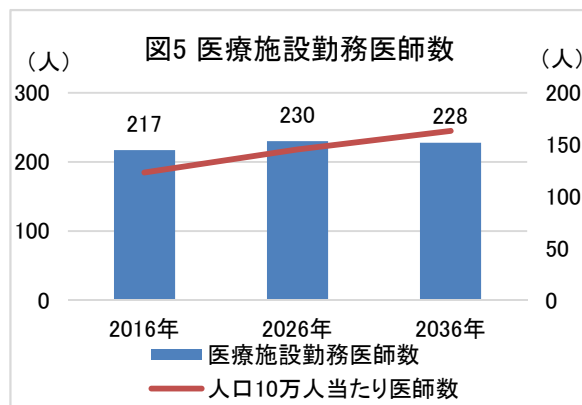
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて11人(-6%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に4人(-15%)減り、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は10%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて25人(20%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に21人(-23%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は31%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は7人(-11%)減り、全国平均(8%)を下回る増加率と推計され、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて47人(94%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年23%、2036年43%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



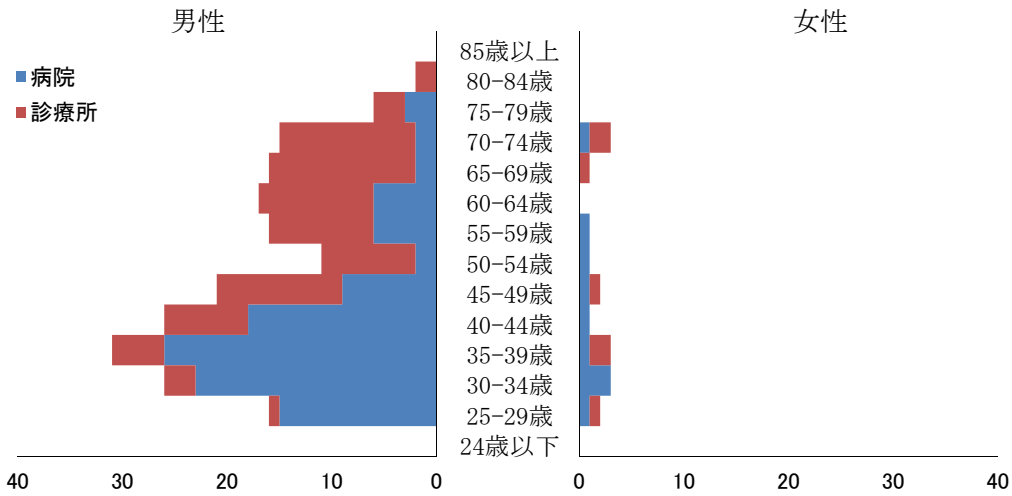
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 上十三地域医療圏

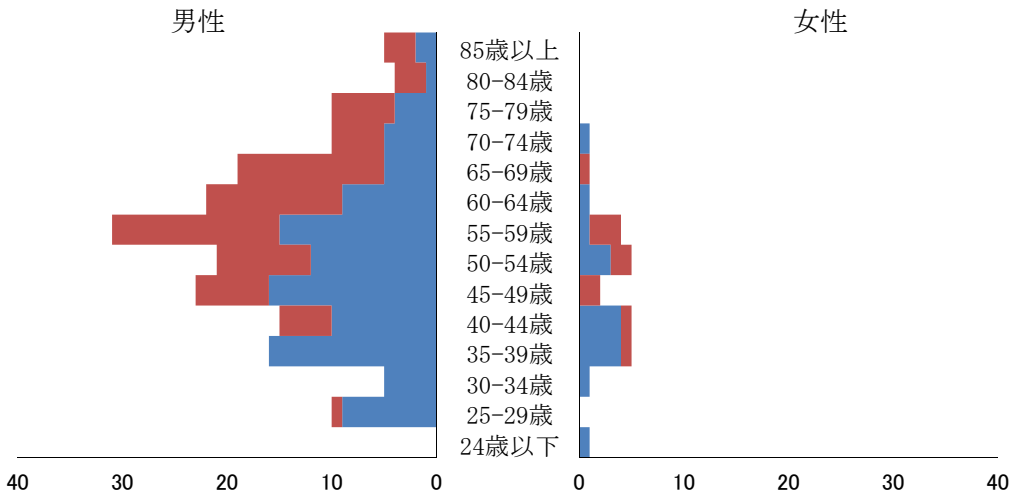
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

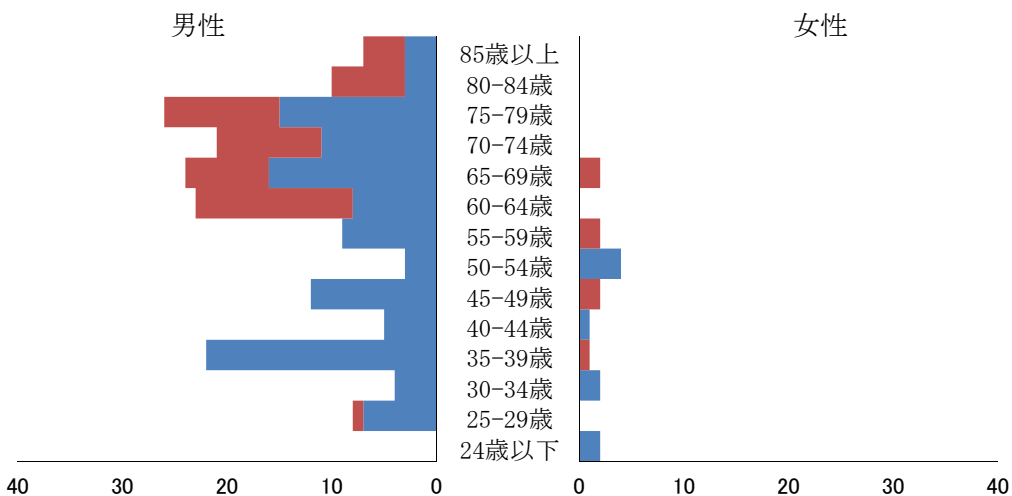
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 上十三地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	176,307	158,286	139,489	-36,818	-21%	-18,021	-10%	-18,797	-12%	
医療施設勤務医師数	217	230	228	11	5%	13	6%	-2	-1%	
人口10万対	123.1	145.3	163.5	40.4	33%	22.2	18%	18.1	12%	
男性医師数	191	195	180	-11	-6%	4	2%	-15	-8%	
人口10万対	108.3	123.2	129.0	20.7	19%	14.9	14%	5.8	5%	
女性医師数	26	34	22	-4	-15%	8	31%	-12	-35%	
人口10万対	14.7	21.5	15.8	1.0	7%	6.7	46%	-5.7	-27%	
病院勤務医師数	125	141	150	25	20%	16	13%	9	6%	
人口10万対	70.9	89.1	107.5	36.6	52%	18.2	26%	18.5	21%	
診療所勤務医師数	92	88	71	-21	-23%	-4	-4%	-17	-19%	
人口10万対	52.2	55.6	50.9	-1.3	-2%	3.4	7%	-4.7	-8%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	17	18	18	1	6%	1	6%	0	0%
	35-49歳	66	52	59	-7	-11%	-14	-21%	7	13%
	50-64歳	84	82	54	-30	-36%	-2	-2%	-28	-34%
	65歳以上	50	78	97	47	94%	28	56%	19	24%
	75歳以上(再掲)	19	25	42	23	121%	6	32%	17	68%
男性	24-34歳	15	16	12	-3	-20%	1	7%	-4	-25%
	35-49歳	54	39	44	-10	-19%	-15	-28%	5	13%
	50-64歳	74	65	36	-38	-51%	-9	-12%	-29	-45%
	65歳以上	48	75	88	40	83%	27	56%	13	17%
	75歳以上(再掲)	19	27	42	23	121%	8	42%	15	56%
女性	24-34歳	2	2	4	2	100%	0	0%	2	100%
	35-49歳	12	12	2	-10	-83%	0	0%	-10	-83%
	50-64歳	10	15	14	4	40%	5	50%	-1	-7%
	65歳以上	2	5	2	0	0%	3	150%	-3	-60%
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	16	17	17	1	6%	1	6%	0	0%
	35-49歳	50	44	50	0	0%	-6	-12%	6	14%
	50-64歳	41	47	31	-10	-24%	6	15%	-16	-34%
	65歳以上	18	33	52	34	189%	15	83%	19	58%
	75歳以上(再掲)	7	9	20	13	186%	2	29%	11	122%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	16	4	4	-12	-75%	-12	-75%	0	0%
	50-64歳	43	37	20	-23	-53%	-6	-14%	-17	-46%
	65歳以上	32	46	46	14	44%	14	44%	0	0%
	75歳以上(再掲)	12	16	24	12	100%	4	33%	8	50%
	85歳以上(再掲)	3	3	4	1	33%	0	0%	1	33%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 下北地域医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は14,354人(-16%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は21人(25%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は141人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は49%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

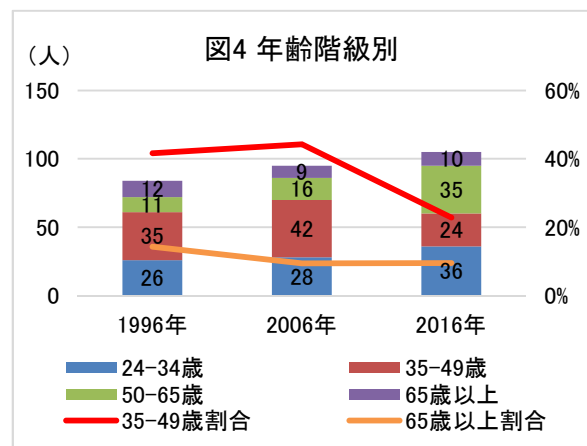
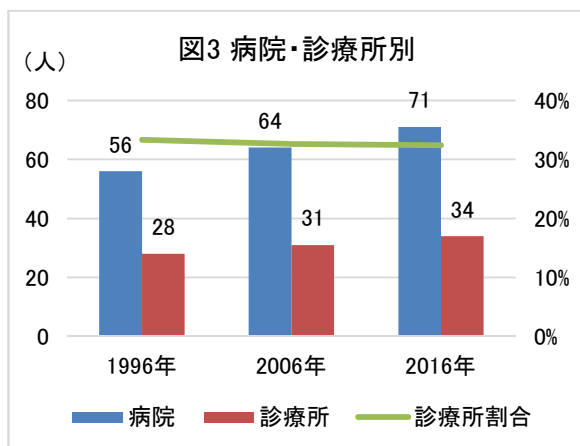
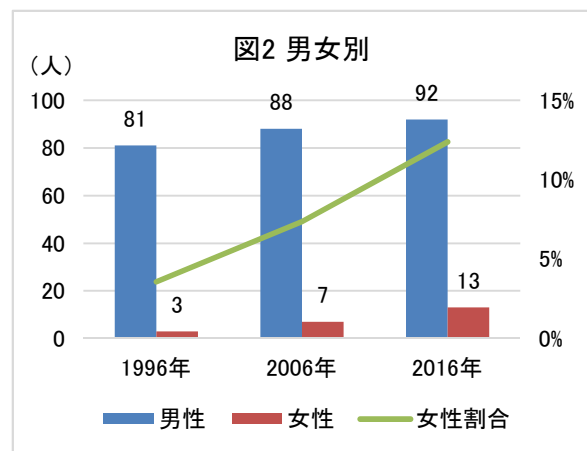
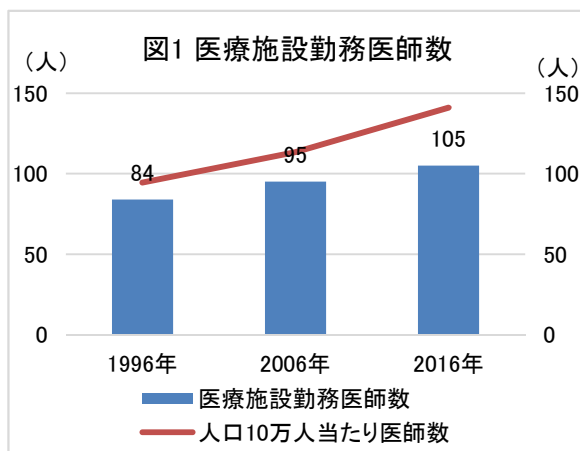
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて11人(14%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に10人(333%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は12%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて15人(27%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(21%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は11人(-31%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて2人(-17%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年10%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 下北地域医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	88,805	83,752	74,451	-14,354	-16%	-5,053	-6%	-9,301	-11%	
総医師数	87	99	109	22	25%	12	14%	10	10%	
人口10万対	98.0	118.2	146.4	48.4	49%	20.2	21%	28.2	24%	
医療施設勤務医師数	84	95	105	21	25%	11	13%	10	11%	
人口10万対	94.6	113.4	141.0	46.4	49%	18.8	20%	27.6	24%	
男性医師数	81	88	92	11	14%	7	9%	4	5%	
人口10万対	91.2	105.1	123.6	32.4	35%	13.9	15%	18.5	18%	
女性医師数	3	7	13	10	333%	4	133%	6	86%	
人口10万対	3.4	8.4	17.5	14.1	417%	5.0	147%	9.1	109%	
病院勤務医師数	56	64	71	15	27%	8	14%	7	11%	
人口10万対	63.1	76.4	95.4	32.3	51%	13.4	21%	18.9	25%	
診療所勤務医師数	28	31	34	6	21%	3	11%	3	10%	
人口10万対	31.5	37.0	45.7	14.1	45%	5.5	17%	8.7	23%	
医療施設勤務医 平均年齢	44.6	43.6	46.3	1.7	4%	-1.0	-2%	2.7	6%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	26	28	36	10	38%	2	8%	8	29%
	35-49歳	35	42	24	-11	-31%	7	20%	-18	-43%
	50-64歳	11	16	35	24	218%	5	45%	19	119%
	65歳以上	12	9	10	-2	-17%	-3	-25%	1	11%
	75歳以上(再掲)	2	1	5	3	150%	-1	-50%	4	400%
男性	24-34歳	25	24	25	0	0%	-1	-4%	1	4%
	35-49歳	34	39	22	-12	-35%	5	15%	-17	-44%
	50-64歳	11	16	35	24	218%	5	45%	19	119%
	65歳以上	11	9	10	-1	-9%	-2	-18%	1	11%
	75歳以上(再掲)	1	1	5	4	400%	0	0%	4	400%
女性	24-34歳	1	4	11	10	1000%	3	300%	7	175%
	35-49歳	1	3	2	1	100%	2	200%	-1	-33%
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	25	27	35	10	40%	2	8%	8	30%
	35-49歳	25	26	19	-6	-24%	1	4%	-7	-27%
	50-64歳	6	6	14	8	133%	0	0%	8	133%
	65歳以上	0	5	3	3		5		-2	-40%
	75歳以上(再掲)	0	0	1	1		0		1	
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	10	16	5	-5	-50%	6	60%	-11	-69%
	50-64歳	5	10	21	16	320%	5	100%	11	110%
	65歳以上	12	4	7	-5	-42%	-8	-67%	3	75%
	75歳以上(再掲)	2	1	4	2	100%	-1	-50%	3	300%
	85歳以上(再掲)	0	0	1	1		0		1	



## 下北地域医療圏

## ＜医師数の推移＞

下北地域医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、泌尿器科、臨床研修医であり、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、外科(総数)、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、心臓血管外科、眼科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、脳神経外科、泌尿器科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	84	94.6	39	95	113.4	38	105	141.0	39	21	25%	46.4	49%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	33	37.2	39	35	41.8	37	39	52.4	38	6	18%	15.2	41%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	7	7.9	43	6	7.2	40	5	6.7	38	-2	-29%	-1.2	-15%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	3	3.4	38	3	3.6	36	3	4.0	35	0	0%	0.7	19%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	14	15.8	45	9	10.7	39	9	12.1	41	-5	-36%	-3.7	-23%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0%	0.0	0%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	1	1.1	47	1	1.2	45	0	0.0	36	-1	-100%	-1.1	-100%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	1	1.1	37	3	3.6	44	2	2.7	38	1	100%	1.6	139%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	6	6.8	37	7	8.4	37	7	9.4	36	1	17%	2.6	39%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	0	0.0	39	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	2	2.3	41	2	2.4	38	2	2.7	38	0	0%	0.4	19%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	3	3.4	39	2	2.4	32	2	2.7	31	-1	-33%	-0.7	-20%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	0	0.0	30	3	3.6	39	3	4.0	40	3	100%	4.0	139%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	2	2.3	42	4	4.8	50	6	8.1	60	4	200%	5.8	258%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	5	5.6	40	7	8.4	48	7	9.4	48	2	40%	3.8	67%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	0	0.0	37	0	0%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	1	1.2	41	1	1.3	40	1	100%	1.3	139%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	0	0.0	38	0	0.0	36	2	2.7	40	2	100%	2.7	139%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	0	0.0	38	0	0%	0.0	0%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				7	8.4	47	15	20.1	58	15	114%	11.8	141%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	7	7.9	58	5	6.0	52	2	2.7	42	-5	-71%	-5.2	-66%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 下北地域医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は17,093人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は19人(18%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は216人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は53%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

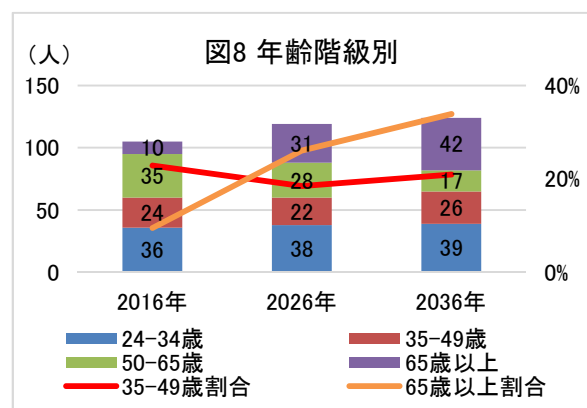
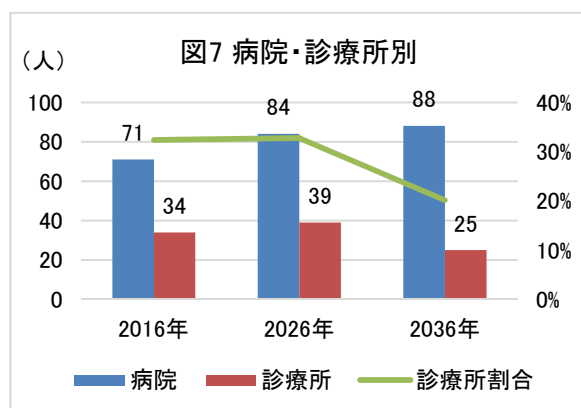
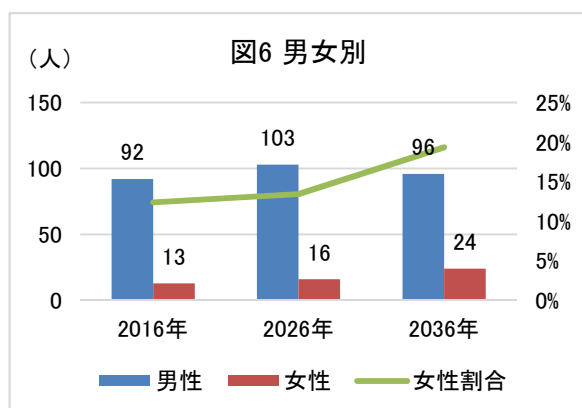
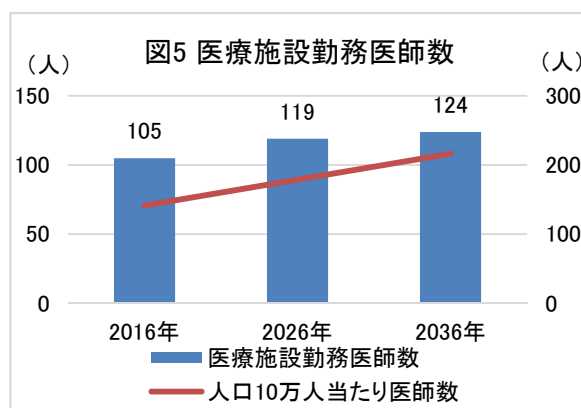
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて4人(4%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に11人(85%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて17人(24%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に9人(-26%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は2人(8%)増え、全国平均(8%)と同程度の減少率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて32人(320%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年10%、2036年34%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



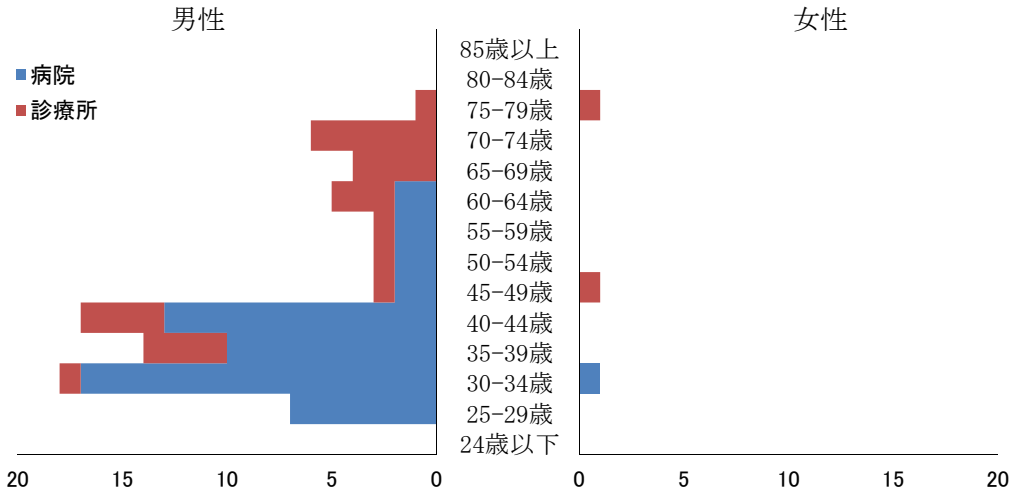
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

下北地域医療圏

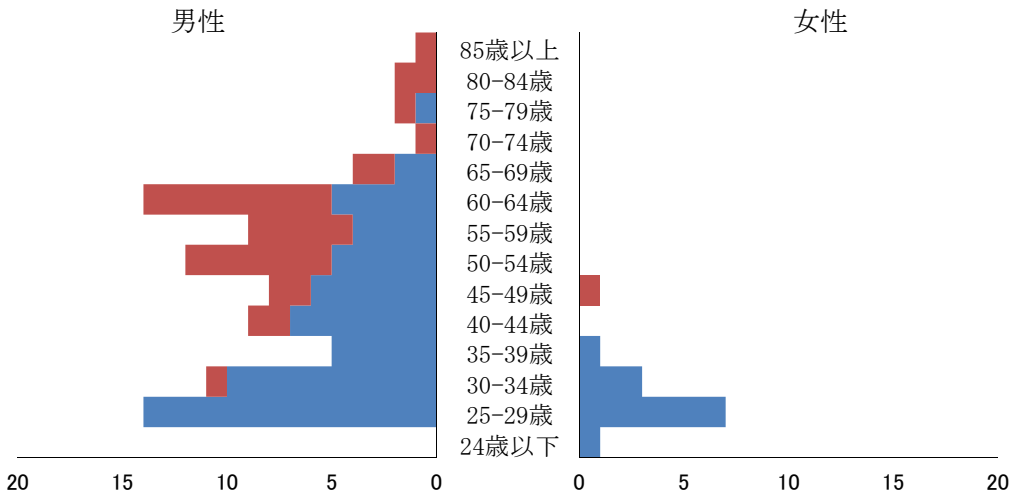
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

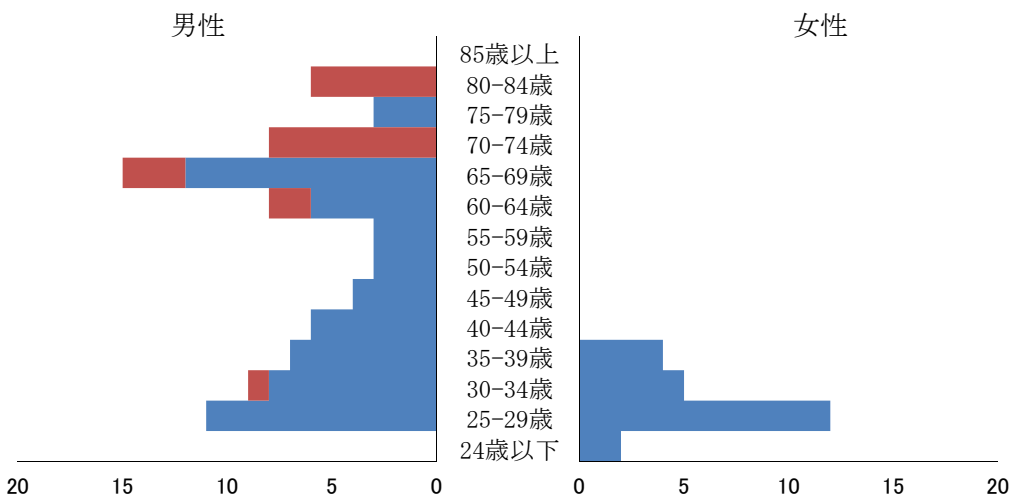
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 下北地域医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	74,451	66,542	57,358	-17,093	-23%	-7,909	-11%	-9,184	-14%	
医療施設勤務医師数	105	119	124	19	18%	14	13%	5	4%	
人口10万対	141.0	178.8	216.2	75.2	53%	37.8	27%	37.4	21%	
男性医師数	92	103	96	4	4%	11	12%	-7	-7%	
人口10万対	123.6	154.8	167.4	43.8	35%	31.2	25%	12.6	8%	
女性医師数	13	16	24	11	85%	3	23%	8	50%	
人口10万対	17.5	24.0	41.8	24.4	140%	6.6	38%	17.8	74%	
病院勤務医師数	71	84	88	17	24%	13	18%	4	5%	
人口10万対	95.4	126.2	153.4	58.1	61%	30.9	32%	27.2	22%	
診療所勤務医師数	34	39	25	-9	-26%	5	15%	-14	-36%	
人口10万対	45.7	58.6	43.6	-2.1	-5%	12.9	28%	-15.0	-26%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	36	38	39	3	8%	2	6%	1	3%
	35-49歳	24	22	26	2	8%	-2	-8%	4	18%
	50-64歳	35	28	17	-18	-51%	-7	-20%	-11	-39%
	65歳以上	10	31	42	32	320%	21	210%	11	35%
	75歳以上(再掲)	5	8	22	17	340%	3	60%	14	175%
男性	24-34歳	25	26	20	-5	-20%	1	4%	-6	-23%
	35-49歳	22	18	20	-2	-9%	-4	-18%	2	11%
	50-64歳	35	28	16	-19	-54%	-7	-20%	-12	-43%
	65歳以上	10	31	40	30	300%	21	210%	9	29%
	75歳以上(再掲)	5	8	22	17	340%	3	60%	14	175%
女性	24-34歳	11	12	19	8	73%	1	9%	7	58%
	35-49歳	2	4	5	3	150%	2	100%	1	25%
	50-64歳	0	0	0	0		0		0	
	65歳以上	0	0	0	0		0		0	
	75歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	
病院	24-34歳	35	37	38	3	9%	2	6%	1	3%
	35-49歳	19	20	23	4	21%	1	5%	3	15%
	50-64歳	14	18	12	-2	-14%	4	29%	-6	-33%
	65歳以上	3	9	15	12	400%	6	200%	6	67%
	75歳以上(再掲)	1	1	3	2	200%	0	0%	2	200%
診療所	24-34歳	1	1	1	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	5	2	2	-3	-60%	-3	-60%	0	0%
	50-64歳	21	12	4	-17	-81%	-9	-43%	-8	-67%
	65歳以上	7	24	18	11	157%	17	243%	-6	-25%
	75歳以上(再掲)	4	5	6	2	50%	1	25%	1	20%
	85歳以上(再掲)	1	4	0	-1	-100%	3	300%	-4	-100%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)